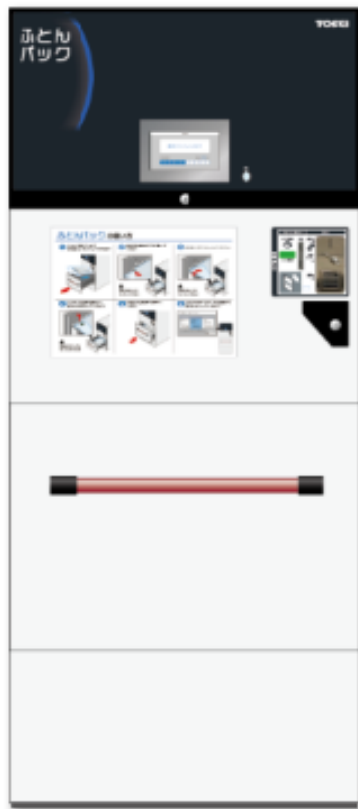


コイン式ふとん真空パック機 AP-600C

取扱説明書



このたびは当社の製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。製品を正しく使っていただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

目 次

◆重要なお知らせ◆	- 1 -
安全上のご注意	- 2 -
1. 機械の仕様	- 7 -
2. ご使用になる前に	- 8 -
2-1 付属品の一覧	- 8 -
3. 据付工事について	- 10 -
3-1 運搬・搬入	- 10 -
3-2 機械の据付	- 11 -
3-2-1 セッティングスペース	- 11 -
3-2-2 据付	- 12 -
3-3 電気工事について	- 13 -
3-4 真空ポンプへの給油	- 15 -
3-5 ポンプ回転方向の確認	- 16 -
3-6 その他	- 17 -
4. 機械の概要	- 18 -
4-1 主要構成部の名称	- 18 -
4-2 CPU 基板(手動での操作方法)	- 21 -
5. 使用方法	- 22 -
6. 設定方法	- 25 -
6-1 コース設定	- 26 -
6-1-1 基本設定	- 26 -
6-1-2 工程設定	- 28 -
6-2 システム設定	- 30 -
6-2-1 ユーザー1	- 30 -
6-2-2 ユーザー2	- 31 -
6-3 稼働情報	- 32 -
6-3-1 運転回数(累計)	- 32 -
6-3-2 運転回数(日計)	- 33 -
6-3-3 売上金額(累計)	- 34 -
6-3-4 売上金額(日計)	- 35 -
6-3-5 決済履歴	- 36 -
6-3-6 回収履歴	- 37 -
6-4 エラー履歴	- 38 -
6-5 時刻設定	- 39 -
7. エラーの内容と解除方法	- 40 -
8. 点検・整備	- 41 -
8-1 日常点検	- 41 -
8-1-1 機械本体の点検	- 41 -
8-1-2 ドロアユニットの点検	- 41 -
8-1-3 コイン回収	- 42 -

8-1-4 オイルの点検.....	- 42 -
8-2 定期点検.....	- 43 -
8-2-1 タッチパネルの点検.....	- 43 -
8-2-2 コインセレクタの動作/点検.....	- 43 -
8-2-3 カードリーダー(オプション)の動作/点検.....	- 43 -
8-2-4 真空包装動作の確認.....	- 44 -
8-2-5 エアコンプレッサーの水抜き.....	- 47 -
8-2-6 オイルの交換方法.....	- 48 -
8-2-7 オイルフィルター交換方法(別売品).....	- 50 -
8-2-8 設置状態の点検.....	- 51 -
9. 保証.....	- 52 -
10. アフターサービスについて.....	- 53 -

◆ 重要なお知らせ ◆

■ 本製品について

- 本製品をお使いになるときは、必ず本書に従ってください。
本書の記載内容を守らない事により生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 製品本来の使用目的以外に使用して生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の仕様及び外観は改良のため、予告なしに変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、国外の規格等には適合していません。
本製品を国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
また、当社は本製品に関する国外での保守サービス、及び技術サポート等は行っていません。

■ 本書について

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については万全を期しておりますが万一、不審な点や誤り、お気づきの点等がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- その他、本書に記載している商品名は商標登録または商標になっている場合があります。

■ 移設・廃棄・譲渡について

- 本製品を移設する場合は、専門業者またはお買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。
据付不備があると感電・火災の原因になります。
- 本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として扱われます。
専門の廃棄業者へご依頼ください。詳しくはお買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。
- 本製品を転売・譲渡する場合は、お買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。




安全上のご注意

ご使用前に、必ず本項をお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は、次のようになっています。

◆ 表示の意味







表 示	表 示 の 意 味
 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること”を示します。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒等で、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電等をさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

◆ 図記号の説明

図 記 号	例	記 号 の 意 味
 禁止	 禁止	⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な指示内容は、⊘ の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	 指示	● は、指示(強制事項)を示します。 具体的な指示内容は、● の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	 感電	△ は、注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△ の中や近くに絵や文章で示します。

◆ 「安全上のご注意」の中で、本製品に貼り付けの「安全上のご注意ラベル」で表示しているものもあります。ご使用になる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守り、ご使用ください。

◆ 本製品に表示してある「安全上のご注意ラベル」が破れたり、剥がれた場合はお買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。

《免責事項について》

- ◆ 地震、雷等の自然災害、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 不適切な操作及び取扱いにより生じた直接的、間接的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らず生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 不適切な修理や改造またはセンサー、監視器等の設定値を不適切に変更された場合、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の故障により発生した二次的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の保証条件は保証書をご確認ください。




危険




<p>■異常時は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">・発煙、異臭・異音等の異常状態が発生した場合は、機械の使用を停止しただちに電源を“OFF”にしてください。・お買い上げの販売店または当社サービス店までお問い合わせください。 <p>『感電、火災の危険性があります』</p>	 <p>異常時は 電源 OFF</p>
<p>■子供など取り扱いに不慣れな方には使わせない</p> <ul style="list-style-type: none">・子供、または取り扱いに不慣れな方に操作させない。・思わぬ不注意で感電、けがをするおそれがあります。 <p>『感電、けがの危険性があります』</p>	 <p>禁止</p>
<p>■ご自身の自己判断で分解や改造、修理はしない</p> <ul style="list-style-type: none">・点検や修理については、お買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。 <p>『感電、火災の危険性があります』</p>	 <p>禁止</p>
<p>■機械の使用目的</p> <ul style="list-style-type: none">・この機械は、乾いた布団、毛布、衣料品を真空包装する機械です。・それ以外の包装には、使用しないでください。 <p>『故障の危険性があります』</p>	 <p>包装物の確認</p>
<p>■真空袋の保管方法</p> <ul style="list-style-type: none">・幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。・袋をかぶったりしないでください。 <p>『窒息のおそれがあります』</p>	 <p>禁止</p>
<p>■引き出し内に入らないでください</p> <ul style="list-style-type: none">・引き出し内に人や動物を入れて運転しないでください。・運転前に内部を確認してください。 <p>『死亡するおそれがあります』</p>	 <p>禁止</p>

 **警告**

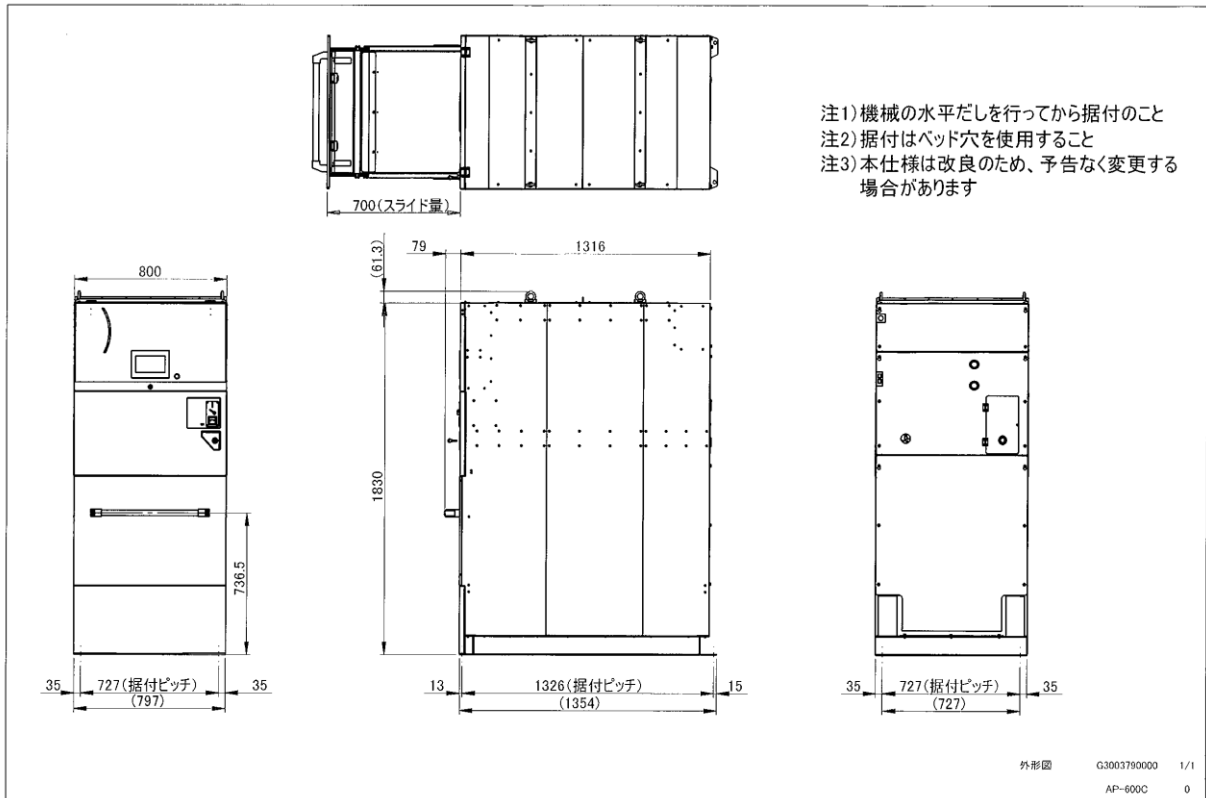
<p>■濡れた手で電気部品に触れたり、電源を操作しない</p> <ul style="list-style-type: none">・濡れた手で操作すると「感電」のおそれがあります。・高湿度結露の状態で作ると漏電により「感電」のおそれがあります。 <p>『感電の危険性があります』</p>	 接触禁止
<p>■落雷のおそれがある時は電源を“OFF”にする</p> <ul style="list-style-type: none">・落雷のおそれがあるときは、電源を“OFF”にしてください。 <p>『感電、火災の危険性があります』</p>	 電源を OFF にする
<p>■機械をメンテナンスする時は電源を“OFF”にする</p> <ul style="list-style-type: none">・必ず電源を“OFF”にしてから作業をしてください。 <p>『感電の危険性があります』</p>	 電源を OFF にする
<p>■パネルを外したまま運転をしない</p> <ul style="list-style-type: none">・本製品のパネルを外したまま運転しないでください。 (お客様がけがを負うおそれがあります) <p>『感電の危険性があります』</p>	 禁止
<p>■電源コードを無理に曲げたり、傷付けたり、引っぱったり、重い物を乗せたり、加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none">・電源コードを傷つけると、「感電」「火災」のおそれがあります。万一、電源コードが傷ついたときは、お買い上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。 <p>『感電、火災の危険性があります』</p>	 禁止
<p>■屋外で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">・雨水のかかる場所で使用しないでください。 <p>『漏電、感電の危険性があります』</p>	 禁止
<p>■強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none">・破損し「感電」「火災」のおそれがあります。 <p>『感電、火災の危険性があります』</p>	 禁止
<p>■陶器や密閉容器は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">・陶器や密閉容器を真空包装すると、減圧中に破裂・飛散するおそれがあります。 <p>『破裂、飛散の危険性があります』</p>	 禁止

⚠ 注意

<p>■包装した品物を出し入れする時はけがに注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き出しの開閉時に手、指を挟むとけがをすることがあります。 <p>『けがの危険性があります』</p>	 けがに注意
<p>■品物を取り出す時はやけど注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒーター部(シール台)には、直接手で触れないでください。 ヒーター部が使用直後、特に連続使用後は高温になるため、やけどのおそれがあります。 <p>『やけどの危険性があります』</p>	 接触禁止
<p>■メンテナンスの時はやけど注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長時間連続して機械を使用した直後のオイル交換はおやめください。 ポンプ、オイルが高温になり、やけどをすることがあります。 <p>『やけどの危険性があります』</p>	 接触禁止
<p>■連続使用時はやけど注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長時間連続して機械を使用した場合、真空ポンプが高温になりやけどをすることがあります。 <p>『やけどの危険性があります』</p>	 接触禁止
<p>■プレス板動作中はけがに注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレス板動作中は、チャンバー内に手や指を入れないでください。 <p>『ケガの原因になります』</p>	 挟まれ注意
<p>■メンテナンスの時はけがに注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒーター線交換時、手にけがをすることがあります。 <p>『けがの危険性があります』</p>	 けがに注意
<p>■設置場所の確認 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品は、ぐらついた台の上や傾いた場所、床が水平でない等、不安定な場所に設置しないでください。振動により転倒のおそれがあります。 <p>『転倒によるけがの危険性があります』</p>	 設置場所の確認
<p>■設置場所の確認 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品は機械内の放熱、オイル交換のために、周囲(壁面等)より 60 cm以上離してください。 ・高温多湿な場所、直射日光のあたる場所に設置しないでください。 ・水等が飛び散り、漏電を起こす危険性のある場所に設置しないでください。 <p>『機械の故障の原因となります』</p>	 設置場所の確認
<p>■設置場所の確認 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品を塩害地域で使用する場合、塩分を含む風や汚れなどによって、製品表面や内部に錆、腐食等が発生する可能性があります。 ・本製品を腐食性ガスの濃度が通常より高い場所で使用する場合、製品表面や内部、コードコネクタ端子等に錆、腐食等が発生する可能性があります <p>『製品寿命が短くなる可能性があります』</p>	 設置場所の確認

<p>■設置場所の確認 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノイズの発生する器具や機器(超音波洗浄機・高圧防虫機など)から離して設置してください。 ・紫外線殺菌装置およびオゾン発生装置などから離して設置してください。 <p>『機械の破損や故障の原因となります』</p>	 設置場所の確認
<p>■設置場所の確認 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火気の近くで使用しないでください。 <p>真空ポンプから飛散したオイルミストに引火するおそれがあります。</p> <p>『火災の危険性があります』</p>	 設置場所の確認
<p>■シンナーやベンジン、アルコール、可燃性ガスを使用したクリーナー等で製品を清掃しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災の原因となることがあります。清掃は電源を“OFF”にし、乾拭きしてください。 <p>特に汚れがひどい場合は、ぬれ布巾等に中性洗剤を染み込ませて拭き取ってください。</p> <p>『火災の危険性があります』</p>	 禁止
<p>■長期間使用しない場合は保管前にオイル交換を実施し、安全の為電源を“OFF”にする</p> <p>『ポンプロックの可能性ががあります』</p> <p>『火災の原因となることがあります』</p>	 指示
<p>■排気部付近には物を置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真空ポンプの特性上、オイルミストが飛散するおそれがあります。 <p>『周囲の物にオイルが付着するおそれがあります』</p>	 指示
<p>■真空包装専用袋の取り扱いに注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袋の角で指などを切傷するおそれがあります。 ・パック直後のシール部の余熱で火傷するおそれがあります。 <p>『切傷・火傷するおそれがあります』</p>	 指示

1. 機械の仕様



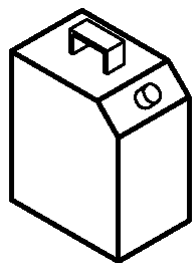
No.	項目	単位	AP-600C
1	外形寸法	mm	W800 × D1395 × H1830 (トロー閉)
			W800 × D2095 × H1830 (トロー開)
2	チャンバー内寸法	mm	W707 × D1262 × H540
3	最大包装寸法	mm	W900 × D1350
4	シール有効長さ	mm	620
5	シール巾	mm	10
6	電源	V	AC 200V 3φ (50/60Hz)
7	電動機容量	kW	2.0/2.4 (50/60Hz)
8	定格消費電力	kW	1.9/2.1 (50/60Hz)
9	ポンプ排気速度	L/min	1050/1260 (50/60Hz)
10	本体質量	kg	756 (梱包除く)
12	コース選択		有り(3コース)
15	チャンバー容量	L	482
16	真空ポンプ型式		RA-0063F(IE3) (BUSCH)
17	コンプレッサー型式		SR-045
18	コインセクタ仕様		100円・500円硬貨専用、釣銭機能なし、返却機能なし
19	使用温度	°C	5～35
20	使用湿度	%	30～80

2. ご使用になる前に

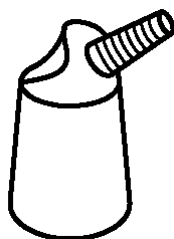
2-1 付属品の一覧

本製品には、次のような付属品があります。ご使用になる前にご確認ください。

<部品、および工具>



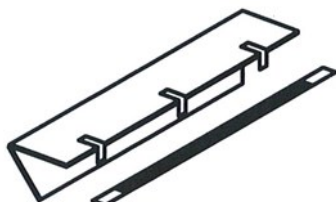
- 真空ポンプオイル
「ISO VG100」(2 リットル) ……1



- オイルジョッキ……1



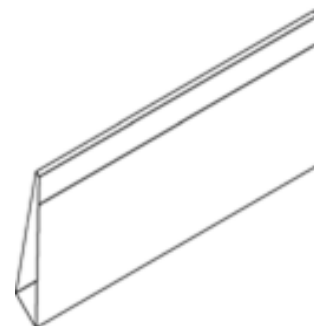
- 工具一式
 - ・テンションツール……1
 - ・プラスドライバー……1
 - ・付属工具袋 ……1



- ヒーター線……2



- 絶縁布
 - ・50mm幅・青白……1



- オールアンカー……4



- 平座金 M12 ……4

<ドキュメント類>

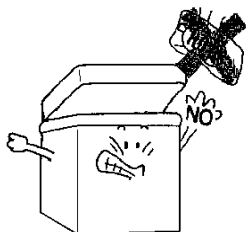
- ・展開接続図
- ・取扱説明書
- ・保証書

<その他>

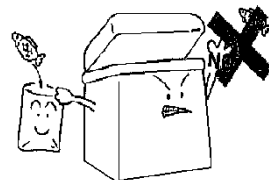
- ・サンプル袋 (t0.07 × 900 × 1250) ……3
- ・真空パックできるもの (マグネットシート) ……1

3-2 使用上のご注意

- ◆ ポンプ経路に異物が入らないように管理してください。
- ◆ 指定オイルの定期交換を実施してください。



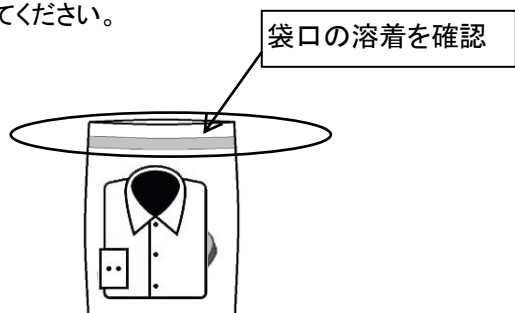
- ◆ 包装袋は純正の真空包装専用袋を使用してください。指定外の袋の使用はヒーター線に負荷をかける場合があります。
- ◆ 包装袋なしに、そのままチャンバー内に物を入れないでください。
- ◆ ヒーターブロックの上に物を放置しないでください。



- ◆ 袋口の溶着が弱いと内容物が漏れ出しますので、包装後は溶着状態を確認してください。

補足

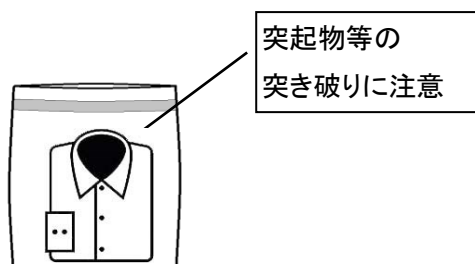
※包装袋の材質・厚み・設置環境によりシール時間を調整してください。



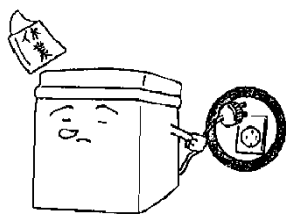
- ◆ 固い物を包装した場合、包装袋を突き破り穴があくおそれがあります。(ピンホール)

補足

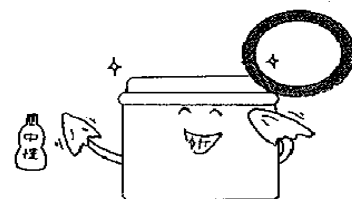
※包装物の大きさ、形状等により真空度、真空時間の調整及び、より強度のある包装袋をご検討ください。



- ◆ 長い期間ご使用にならないときは、オイル交換をした上で、保管をしてください。
安全のため、電源を“OFF”にしてください。





- ◆ 本製品を掃除するときは、電源を“OFF”にしてから乾拭きしてください。
特に汚れのひどい場合は、ぬれ布巾等に中性洗剤をしみ込ませて拭き取ってください。
水洗い等は避けてください。




- ◆ 本製品を移動する際には電源を“OFF”にしてください。
- ◆ 衝撃を与えないように、ていねいに取り扱ってください。

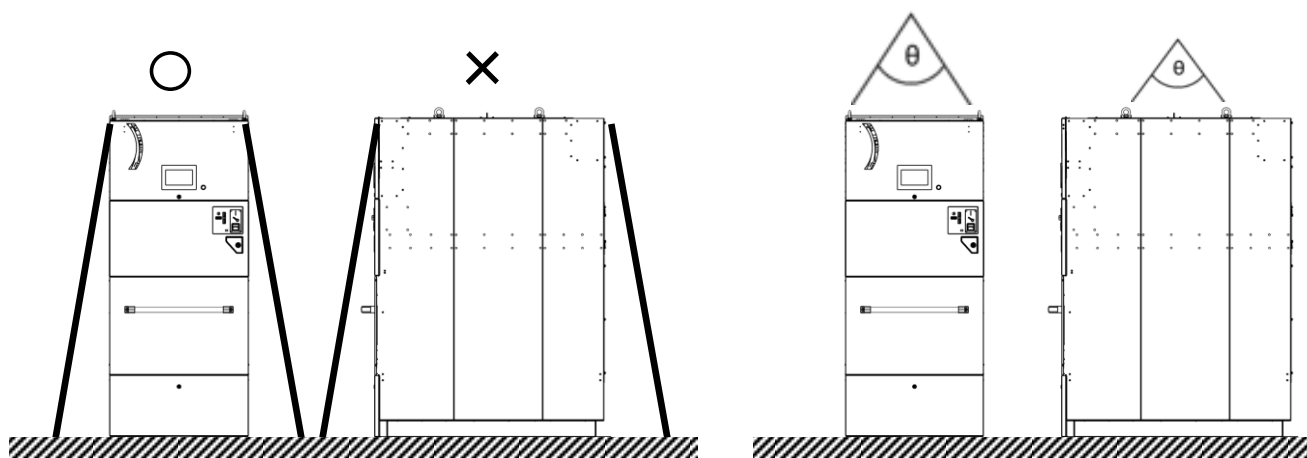
3. 据付工事について

 警告	◆ 据付工事は『専門の工事業者へ依頼してください』。 感電やショートによる火災、本機や建物の破損のおそれがあります。
 警告	◆ 製品を安全に使用していただくために据付工事説明書をよくお読みいただき十分に理解してください。

3-1 運搬・搬入

 注意	◆ 運搬・搬入工事は『専門の工事業者へ依頼してください』。 本機が転倒してけがの危険性があります。
---	--





- (1) 本機への極度の衝撃、損傷を与えないよう取り扱ってください。
- (2) 降雨の場合は、必ず本機にビニールシート類を掛けて、雨水が機械内(特に制御ボックスの中)に入らないよう注意してください。
- (3) クレーンなどで機械を吊り上げる場合には、機械上部の「吊上げフック」に掛けてください。
- (4) 玉掛作業は、資格習得者が行ってください。
- (5) 機械重量に見合ったワイヤ類を選定して玉掛作業を行ってください。
- (6) ワイヤを使用する場合は「玉掛用」ワイヤを使用してください。
- (7) 吊り上げの際は、4本吊り、吊り角度 θ は60度未満にて行ってください。



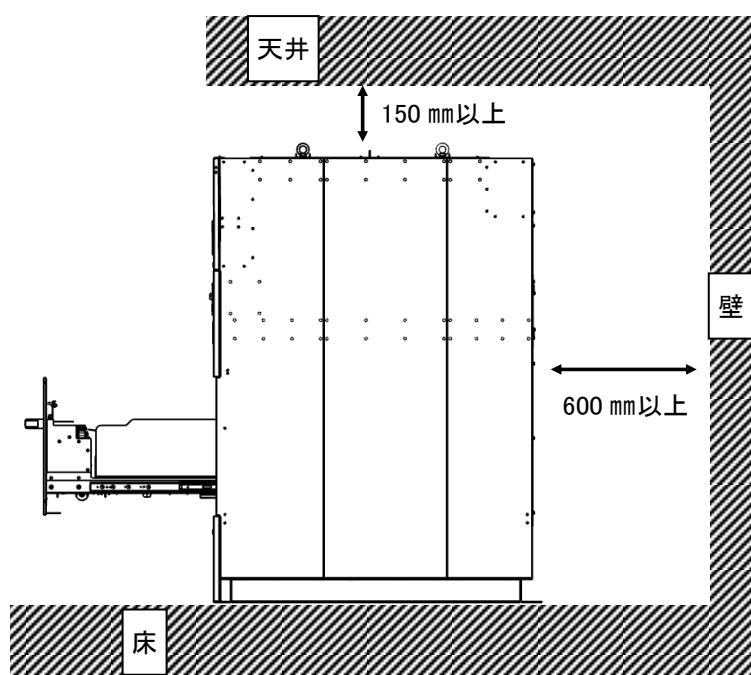
- (8) 輸送する際、ロープ掛けし本体が傷まないように注意してください。特に、ロープの締めすぎには十分注意してください。

※ ロープは左右から掛けてください。【前後に掛けないでください。】

3-2 機械の据付

 注意	◆ 本機の据付工事は『専門の工事業者へ依頼してください』。 据付工事をされる方は本機の据付工事説明書に従って工事を行ってください。
 警告	◆ 本機は室内専用です。必ず屋内に設置してください。 屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となります。
 警告	◆ 年間を通して 40℃以下の環境が保たれる場所に設置してください。 周辺温度が高い場所に設置すると故障の原因になります。
 警告	◆ 湿気の多い場所には設置しないでください。 機械が故障したり、感電や漏電による火災のおそれがあります。

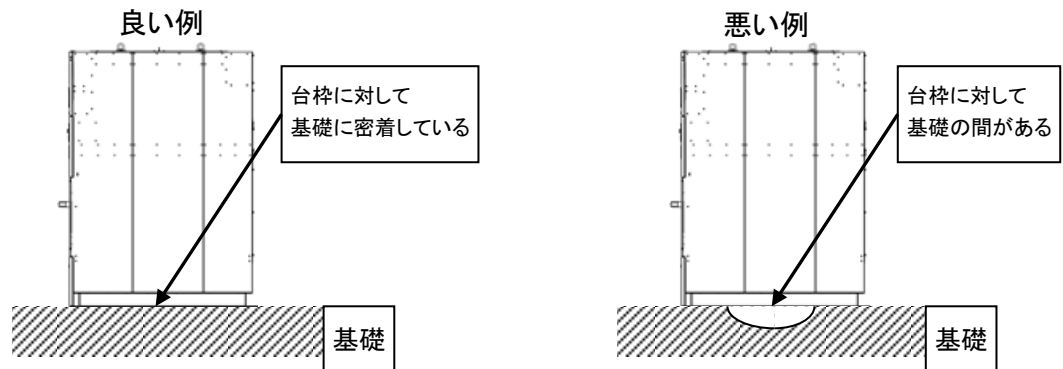
3-2-1 セッティングスペース



- ・ 背面からオイル交換を行ないます
作業スペースとして最低 600mm 開けてください
メンテナンス性、安全性、配線などを考慮したスペースです必ず確保してください。
- ・ 上部高さ方向は最低 150mm 以上のスペースを取ってください。
- ・ 本機を 2 台以上並べて使用する場合、前面板の開閉がスムーズに行える間隔を取ってください。

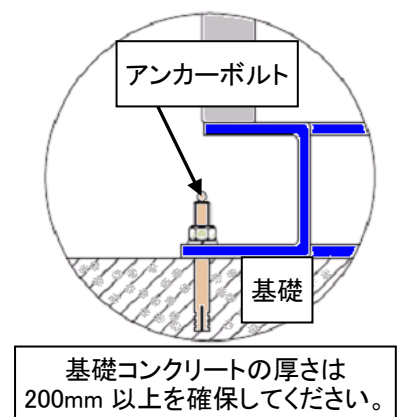
3-2-2 据付

- ・地震やその他の振動、衝撃により容易に転倒、亀裂、破損しないように、十分な強度を有する床に付属のアンカーボルトで堅固に固定してください。
 - ・近隣への騒音や、機械の異常振動のおそれがあるため、基礎の深さは地盤により異なりますが、基礎コンクリートは 200 mm以上の厚さを確保してください。
- 機械の水平(前後・左右方向にガタつきがないこと)を確認してください。









※基礎コンクリートに対して、中空部(排水口、溝など)によって台枠が完全に密着していない場合、振動の原因になる事があります。

- ・付属のアンカーボルトで前後 4 ヲ所を固定してください。



3-3 電気工事について

 警告	◆ 電気工事は必ず「電気工事士の資格」を有する者が行ってください。 感電、火災の危険性があります。
 警告	◆ 据付工事の際には銘板を確認して使用する電源が適用しているか確認してください。 電源仕様が異なっていると、故障や異常動作によるけがのおそれがあります。
 警告	◆ 電気配線とガス管は近づけないでください。 電気配線はガス配管から 15 cm以上離してください。 また、電気配線は金属管または合成樹脂管で保護してください。 爆発事故のおそれがあります。
 警告	◆ 本機を据え付けるときは過電流遮断器内蔵型の漏電遮断器を取り付けてください。 故障し、漏電または過電流が流れたとき、感電、火災のおそれがあります。
 警告	◆ 故障などの理由により電源コードを交換する場合、お買い上げ販売店また専門の工事業者に 工事を依頼してください。
 警告	◆ 故障、修理時や落雷の可能性がある場合は電源を”OFF”にしてください。 感電もしくは機械の故障の原因になります。

① 電気容量

機種	ブレーカー容量	引込みコード
AP-600C	30A	VCTF2.0sq×4C を推奨

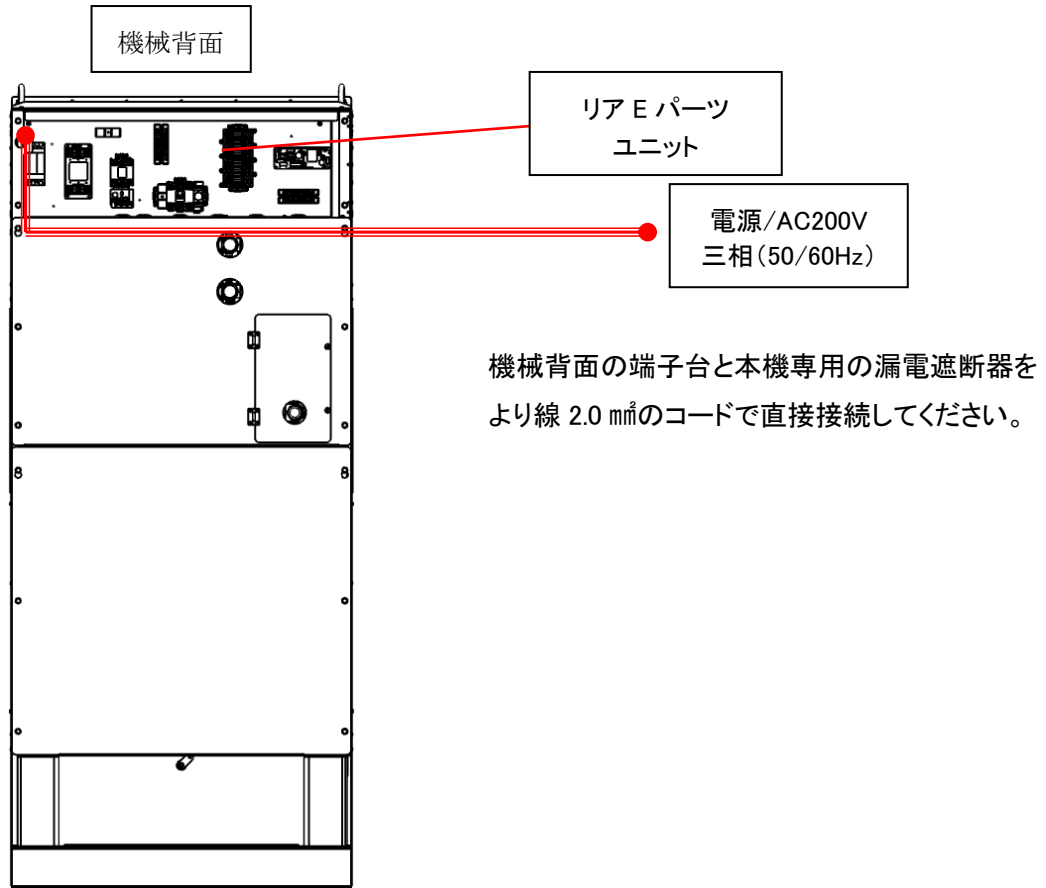
② 土間、コンクリート床、洗い場など湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器の取り付けが法令で義務付けられています。


③ 電気配線は、出来るだけ金属管または合成樹脂管で保護してください。

④ 電源コードはパネル類または水道、ガス配管に結束しないでください。

⑤ 真空ポンプの回転方向の確認をしてください。

⑥ 電源コードの引き直し





警告

◆ アース線は確実に取るため、必ず『専門の工事業者』へ依頼してください。

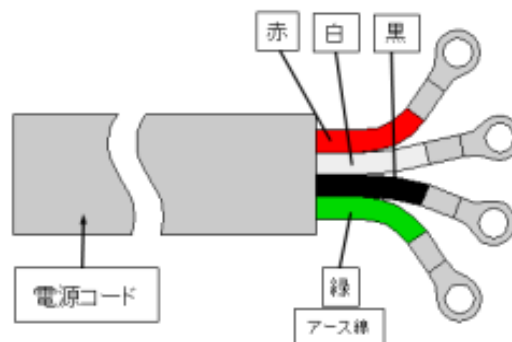
火災、感電の危険性があります。

次のようなところはアース線を接続しないでください。

- ・ 水道管・・・配管途中で塩化ビニル配管の場合、アースされません。
- ・ ガス管・・・爆発や引火の危険があります。
- ・ 電話線のアースや避雷針・・・落雷時、大きな電流が流れて危険です。

⑦ 万一の感電や落雷時における事故防止および、制御回路の耐ノイズ性を向上させるために接地工事『アース』は、盤内の接地端子を利用して D 種接地工事(接地抵抗 100Ω 以下)を施工してください。



三相 200V	
赤	R
白	S
黒	T
緑	



3-4 真空ポンプへの給油

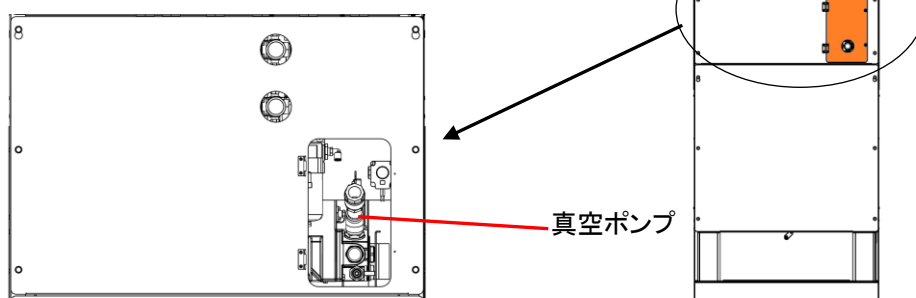
真空ポンプ保護の為に、オイルを給油しないで出荷しています。

設置後、付属のオイルを真空ポンプへ給油してください。

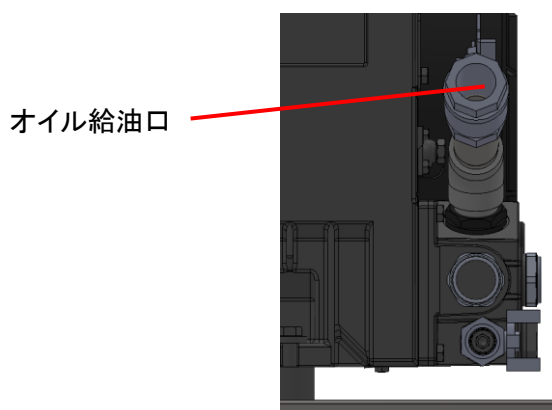
 警告	オイルを給油する場合は、電源を“OFF”にしてから作業してください。 感電、火災のおそれがあります。
 注意	床等にこぼれたオイルは拭き取ってください。 すべて転倒するおそれがあります。

真空ポンプへの給油手順

- 1 真空ポンプは機械背面にあります。
リアミドルパネルの点検口をネジ1本はずして開けてください。



- 2 オイル給油口を開きます。



- 3 新しいオイルを、オイルレベルゲージの MAX と MIN の中間になるように給油してください。
※給油時は、オイルレベルゲージのオイル量を確認しながら、十分注意の上、ゆっくり給油してください。
オイル量は、多くても少なくともポンプ破損の原因となります。



- 4 給油口のバルブを確実に締めてください。
※オイル量を再度確認してください。

3-5 ポンプ回転方向の確認

■本機は電源に 3 相 200Vを使用しており、電源設備との接続により真空ポンプの回転方向が逆方向(逆相)となる場合があります。電源接続後、真空ポンプの回転方向を必ず確認してください。



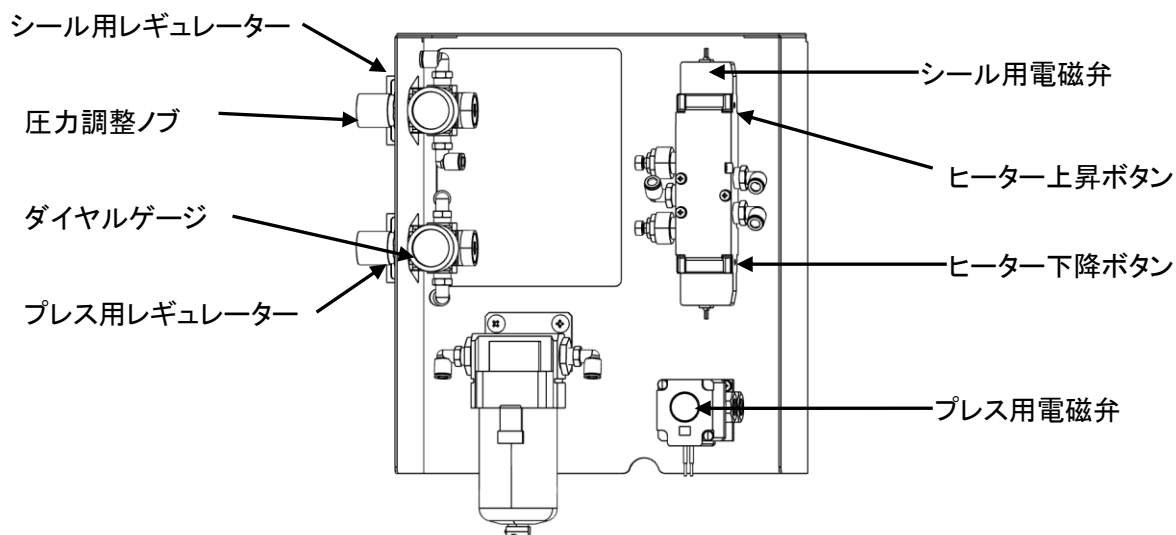
注意

5 秒以上の逆回転(逆相)状態のままでは運転は行わないでください。
ポンプを逆回転で動かし続けると、故障の原因になります。

真空ポンプ回転方法の確認手順

- 1 電源を“ON”にします。
- 2 いずれかのコースを選択し、指定された金額分お金を投入してください。
- 3 引き出しを閉めて、引き出しが吸い付くか確認してください。
真空ポンプが逆方向に回転している場合、引き出しは吸い付かずにエラー表示になります。
- 4 引き出しを閉じて「吸い付かない」、「ポンプ回転音がおかしい」等の現象が発生した場合、電源の接続が逆相状態になっています。
この場合は、調整が必要です。
お買い上げの販売店または当社サービス店までお問い合わせください。

3-6 その他



エアレギュレーターの調整について

通常大気圧下での調整をしてありますので、標高の高い所(気圧の低い所)以外では調整の必要は特殊な場合を除いてありません。

(1)シール設定圧レギュレーター(通常 0.3MPa 設定)

厚手の包装袋等を中心に作業される場合 0.2MPa~0.4MPa 程度に調整してください。

(2)プレス設定圧レギュレーター(通常 0.3MPa 設定)

プレス板の包装物にかかる圧縮力を加減したい時のみに調整を行ってください。

電磁弁の手動操作について

手動操作時は安全機構が働きませんので通常の作業での操作は避けてください。

停電等の特別の場合にのみアパネルを取り外してご使用ください。

(1)シール用電磁弁

向かって右側面にボタンがあります。

ピン等で下側ボタンを押すと、アッパーヒーターブロックが下降します。

同様に上側のボタンを押すと、アッパーヒーターブロックは上昇します。

(2)プレス用電磁弁

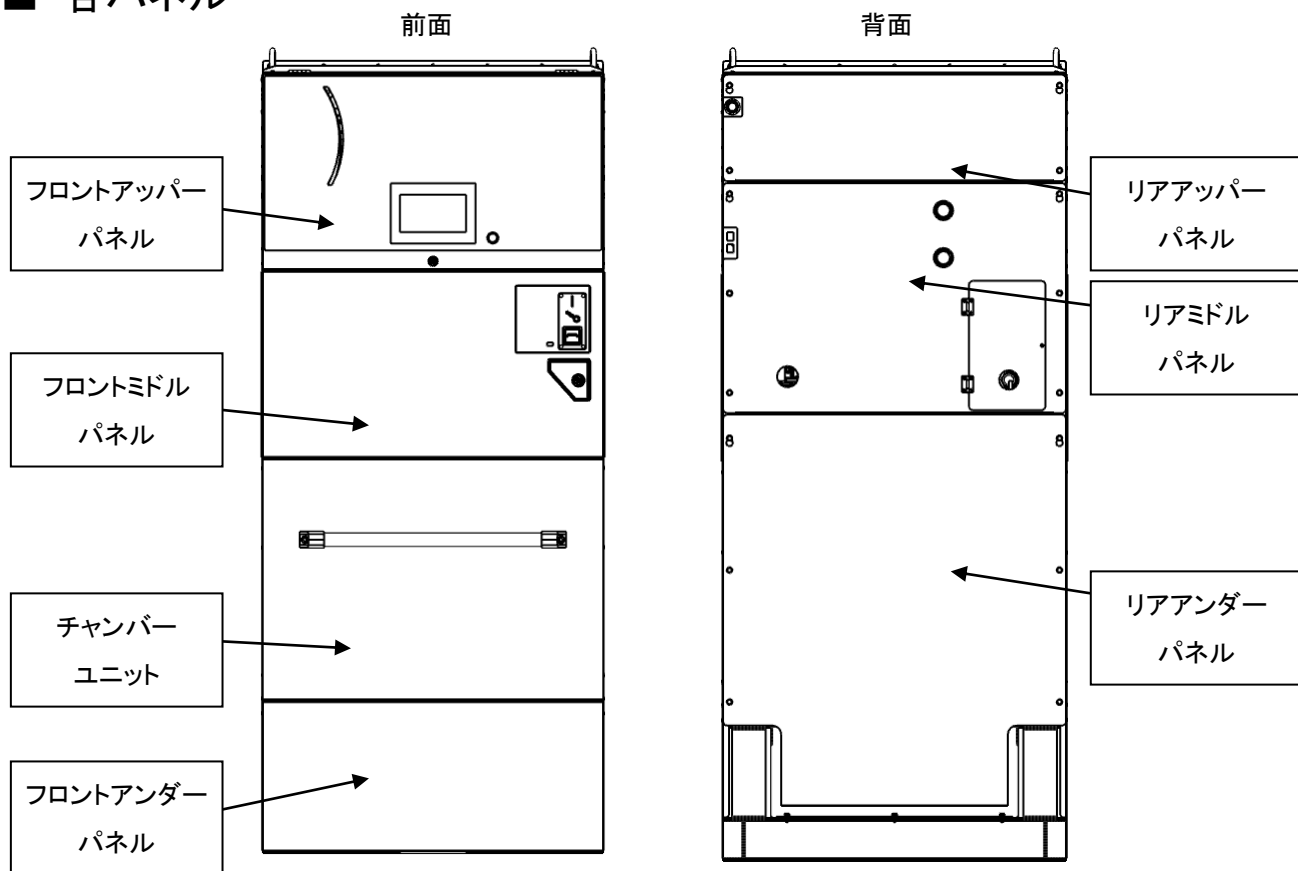
ボタンを押すとプレス板が下がり、離すと戻ります。

4. 機械の概要

4-1 主要構成部の名称

主な構成部と各々の役目と働きは次の通りです。

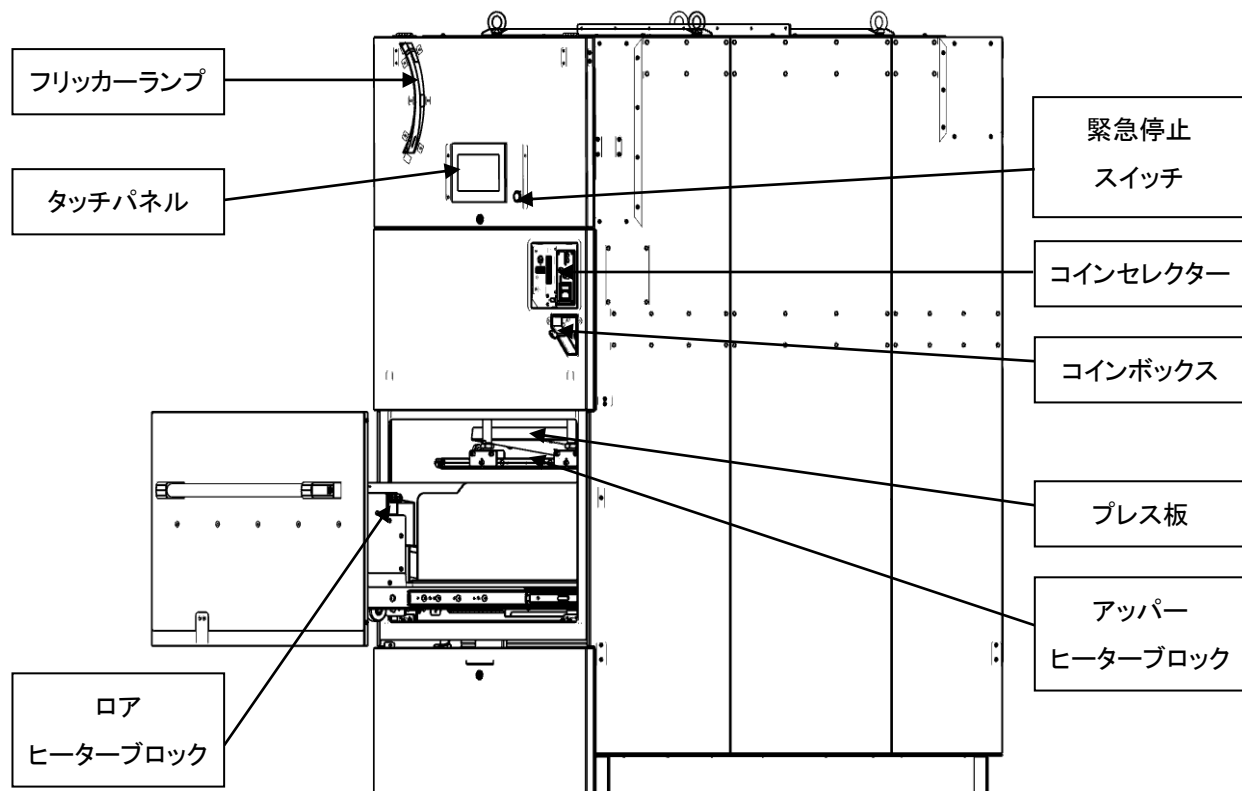
■ 各パネル



・フロントアッパーパネル	機械正面上部のパネルです
・フロントミドルパネル	機械正面中央のパネルです
・チャンバーユニット	機械正面の布団をセットする引き出しです
・フロントアンダーパネル	機械正面下側のパネルです
・リアアッパーパネル	機械背面上側のパネルです
・リアミドルパネル	機械背面中央のパネルです
・リアアンダーパネル	機械背面下側のパネルです

■ 操作部

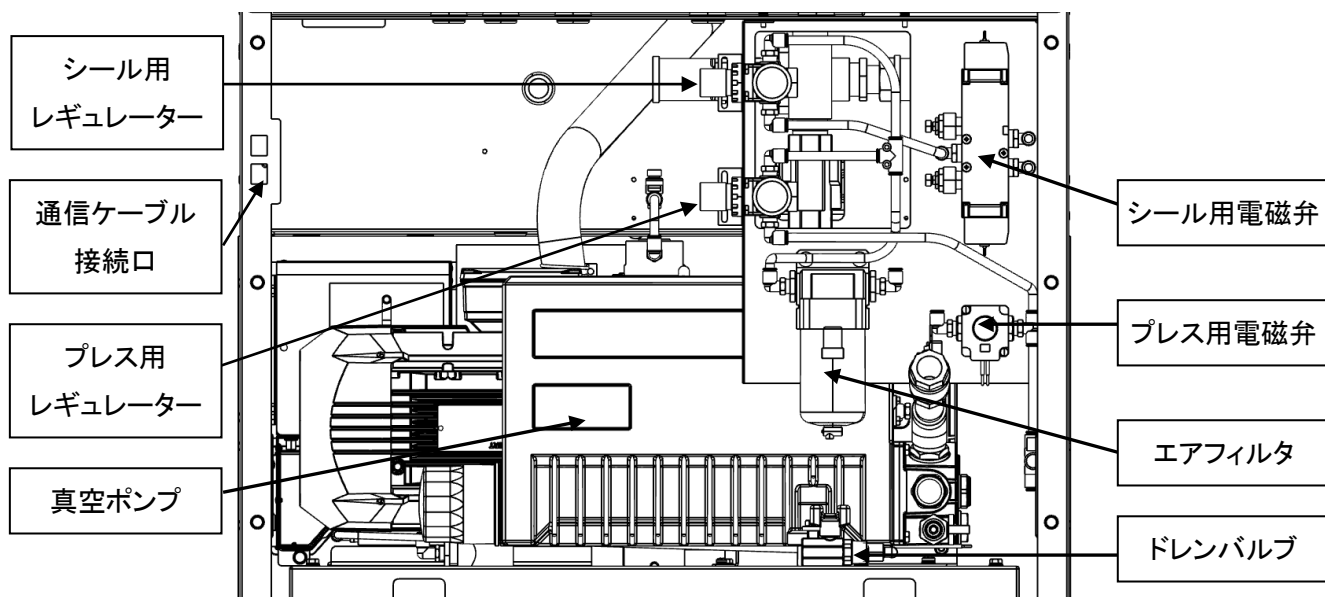
- ドロアユニットを引き出した状態



・フリッカーランプ	待機中・運転中・異常時に色が変わります
・タッチパネル	お客様の操作・オーナー様の設定時の操作画面です
・緊急停止スイッチ	押すことで真空動作を停止します
・コインセレクター	<p>金銭の投入装置で、100 円および 500 円が投入できます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コースを選択し、表示している金額分硬貨を投入すると自動的に運転を開始します <p>使用できる硬貨は 100 円と 500 円です</p> <p>※つり銭は出ませんのでご注意ください</p> <p>プリペイドカード仕様機にはプリペイドカード挿入口もついています</p>
・コインボックス	投入されたコインが溜まります
・プレス板	真空時に下降し布団をプレスします
・アッパーヒーターブロック	上側のシール用ヒーターです
・ロアヒーターブロック	下側のシール用ヒーターです

■ その他

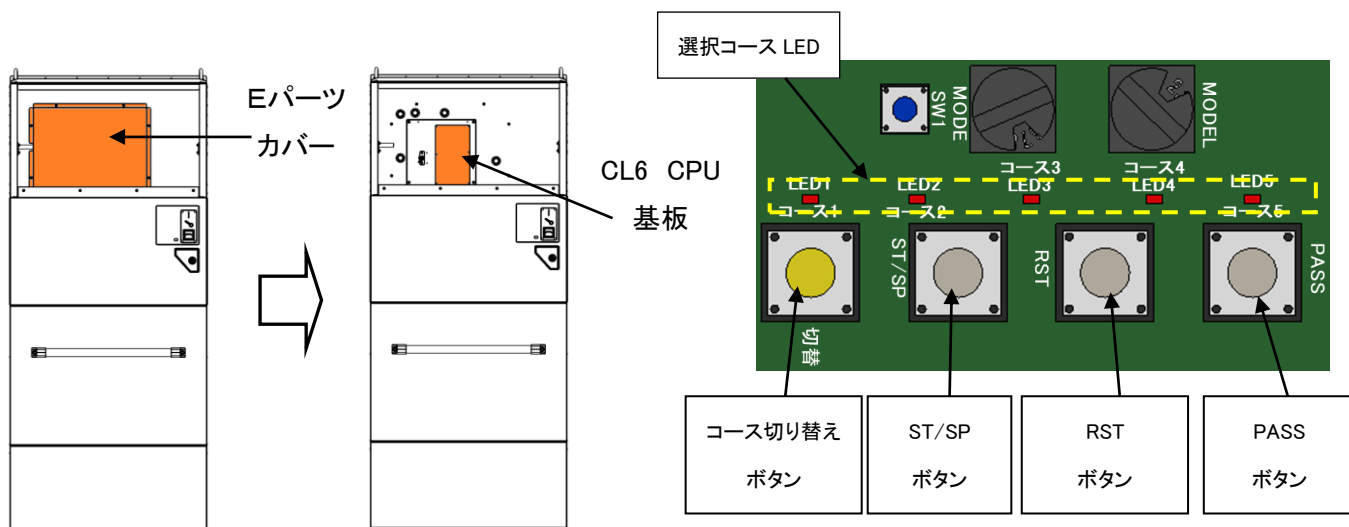
- リアミドルパネルを外した状態



・通信ケーブル接続口	機械間の通信ケーブルを接続します
・プレス用レギュレーター	プレス用シリンダーの圧力を調整できます
・シール用レギュレーター	シール用シリンダーの圧力を調整できます
・真空ポンプ	チャンバー内を真空にするためのポンプです
・プレス用電磁弁	プレス用シリンダーの作動用です
・シール用電磁弁	シール用シリンダーの作動用です
・エアフィルタ	エアーコンプレッサーと各レギュレータ間にあるフィルターです
・ドレンバルブ	内蔵しているエアーコンプレッサーの水抜きです

4-2 CPU 基板(手動での操作方法)

アッパーパネルを開き、Eパーツカバーを外すと CL6 CPU 基板上に操作ボタンがあります。



選択コース LED: 選択中のコース稼働状態を表示します。



左から1コース・2コース・3コース・未使用・未使用となり
下記状態を示します

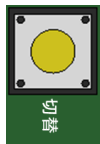
点灯・・・コース選択中

1回点滅・・・運転中

消灯・・・コース未選択

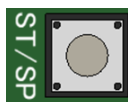
3回点滅・・・エラー発生中

コース切り替えボタン : コース切り替え時に使用します。



- 待機中(ウェルカム画面/コース選択画面/スクリーンセーバー画面)
ボタンを押すと、選択コースが切り替わります。

ST/SPボタン : 運転を、手動で行う時に使用します。



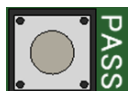
- 待機中
ボタンを押すと、選択中のコースを運転開始します。

RSTボタン : 運転の終了/エラーリセットに使用します。



- 運転中
ボタンを押すと、運転を終了します。(開放工程では無効)
- エラー発生中
ボタンを押すと、エラー状態を解除します。
- 待機中(ウェルカム画面/スクリーンセーバー画面)
ボタンを長押しすると、<ユーザー設定画面>に切り替わります。
- 待機中(ナビ画面/支払い/運転準備画面)
ボタンを押すと、リセット(投入済み金額は強制回収)してから<ウェルカム画面>に移行します。

PASSボタン : 本機では使用しません。



5. 使用方法

1 機械の電源を“ON”にすると<起動画面>を表示します。

停電から復帰した場合、コイン投入中だった場合は<支払い画面>に、真空運転中だった場合は<運転中画面>に切り替わります。
それ以外の場合は、<ウェルカム画面>に切り替わります。



<起動画面>

2 タッチパネルに、<ウェルカム画面>が表示されます。

画面をタッチすると、<コース選択画面>に切り替わります。



<ウェルカム画面>

<ウェルカム画面>のままで一定時間経過すると、<スクリーンセーバー画面>に切り替わります。
画面をタッチすると、<コース選択画面>に切り替わります。
また、本画面は画面保護のために一定期間で画面内の文字が点滅します。

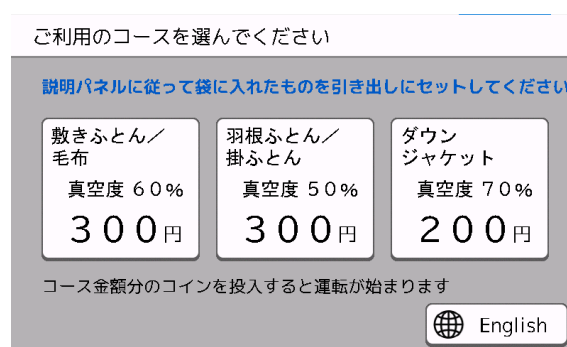


<スクリーンセーバー画面>

3 画面をタッチするか、引き出しを開けると、<コース選択画面>を表示します。

パックするものを引き出しにセットして、引き出しを閉じてからコースを選択してください。

お金を未投入で一定時間操作が無い場合は<ウェルカム画面>に戻ります。

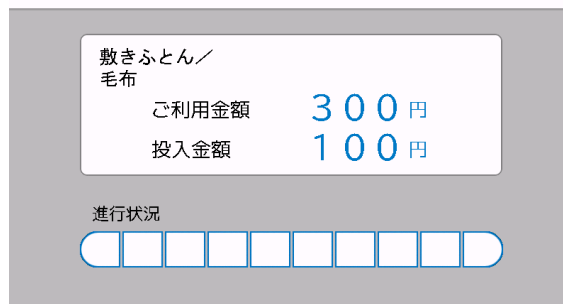


<コース選択画面>

4 お金を投入すると、＜支払い画面＞を表示します。

- 使用できる硬貨は 100 円と 500 円です。
- 使用できるカードは専用のプリペイドカードです。プリペイドカードを投入すると、自動的にカード残量よりコースの金額分を差し引き、運転を開始します。
- 硬貨とプリペイドカードは並行してご使用できます。

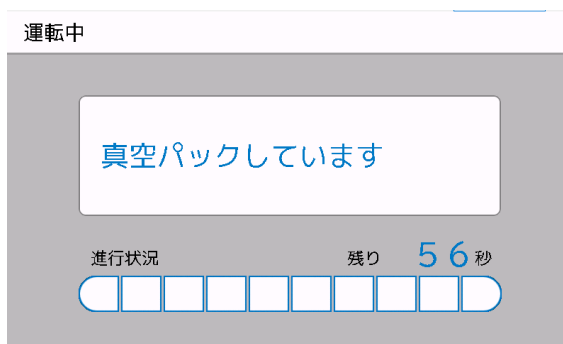
ご利用金額分のコインを投入すると運転が始まります



＜支払い画面＞

釣銭が出せないため、500円未満のコースでは500円玉は使用できません。

5 支払い完了後に、真空運転が始まります。



＜運転中画面＞

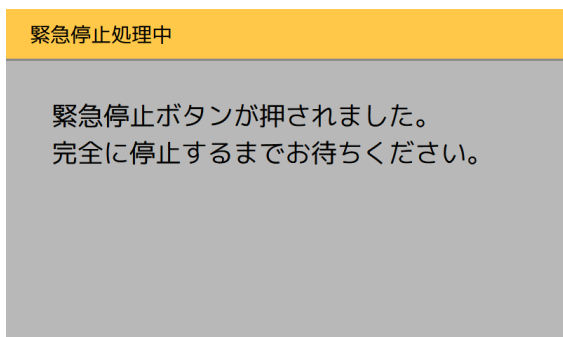
引き出しが閉じていない場合は警告画面が表示されます。

引き出しを奥まで閉じると運転を開始します

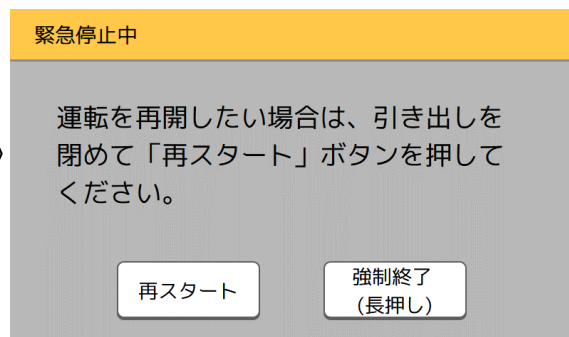


運転中に緊急停止ボタンを押すと、＜緊急停止処理中画面＞を表示して運転を停止します。

引き出し内の圧力が大気圧に戻ると＜緊急停止中＞画面に切り替わります。



＜緊急停止処理中画面＞



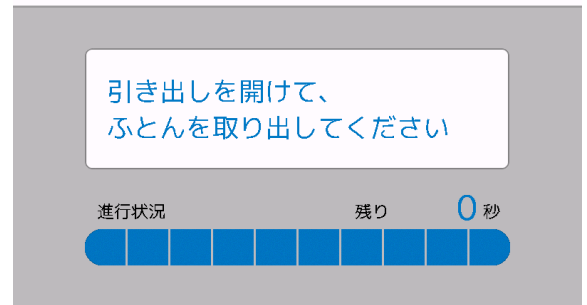
＜緊急停止中画面＞

再スタート を押すと、真空運転を再開します。

強制終了(長押し) を長押しすると、運転終了となり＜ウェルカム画面＞に戻ります。

- 6 運転が終了したら引き出しを開けて“ふとん”を取り出してください。
引き出しを開けると、＜ウェルカム画面＞に戻ります。

運転終了



＜運転終了画面＞

調整中画面

ネットワーク経由で調整中指示を受信した場合に表示します。
この状態では、コイン投入やタッチパネルの操作はできません。
表示の解除は、基板の RST ボタンを押すか、ネットワーク経由でリセットを行ってください。

調整中 Under maintenance.

申し訳ありません
現在調整中にご利用できません
The machine is currently
unavailable due to maintenance.

＜調整中画面＞

ご利用停止中画面

機器に異常が発生した場合に表示します。
この状態では、コイン投入やタッチパネルの操作はできません。

画面下部に、発生したエラー内容が表示されるので内容を確認し処置をしてください。

表示の解除は、基板の RST ボタンを押すか、ネットワーク経由でリセットを行ってください。

ご利用停止中 Suspended

申し訳ありません
現在ご利用できません
Sorry, the machine is
currently unavailable.

E91 プレス上昇確認異常

＜ご利用停止中画面＞

使用中画面

集中精算機などからネットワーク経由で選択中指示を受信した際に表示します。

この状態では、本機での操作はできません。

ネットワーク経由で解除指示を受信するか、基板の RST ボタンを押すと通常画面に戻ります。

使用中 In use

申し訳ありません
現在遠隔操作中のため
ご利用できません
The machine is currently in use
(remotely controlled).

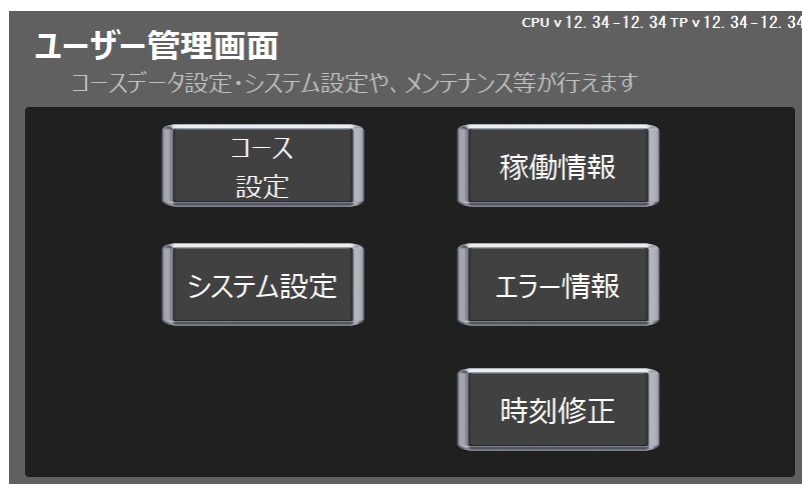
＜ご利用停止中画面＞

6. 設定方法

・ウエルカム画面で、アッパーパネル内のCPU基板にあるRSTボタンを長押しすると、〈ユーザー管理画面〉に入ることができます。

管理画面では、現在の時刻、コース金額、工程時間、機能の値などを変更できます。

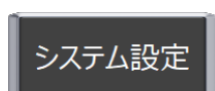
・ユーザー管理画面表示中に、CPU基板にあるRSTボタンを長押しすることで〈起動画面〉に戻ります。



〈ユーザー管理画面〉



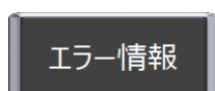
「コース設定」ボタン
各コースの名称・設定を変更できます。



「システム設定」ボタン
システム設定ができます。



「稼働情報」ボタン
稼働情報の確認及びに削除ができます。



「エラー情報」ボタン
エラー履歴の確認及びに削除ができます。




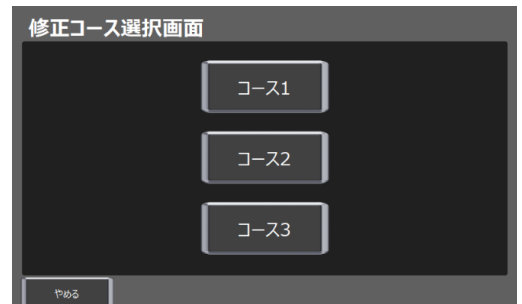
「時刻修正」ボタン
マイコンで管理されている時刻の変更ができます。

6-1 コース設定

- 各コースの設定値を変更できます。

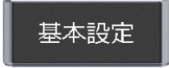
1 修正したいコースを選んでください。

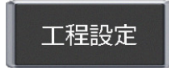
 をタッチすると、<ユーザー管理画面>へ戻ります。



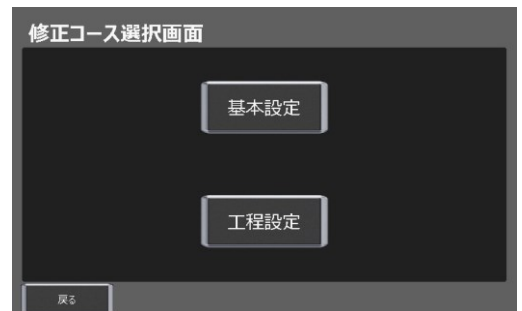
<修正コース選択画面>

2 修正したい内容を選んでください。

 をタッチすると、コース名称/コース料金等の変更ができます。

 をタッチすると、コース運転条件の変更ができます。

 をタッチすると、<修正コース選択画面>へ戻ります。



<修正内容選択画面>

6-1-1 基本設定

- コース名称/コース料金等の設定を変更できます。

	現在値	修正値
メイン名称	敷きふとん/	敷きふとん/
サブ名称	毛布	毛布
利用体系	回数設定	回数設定
利用料金	300 円	300 円
回数制限	1 回	1 回

<コース基本設定画面>

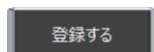
メイン名称 :コースのメイン名称を表示します。
修正値をタッチするとキーボードが表示されるので、任意の名称を入力してください。

サブ名称 :コースのサブ名称を表示します。
修正値をタッチするとキーボードが表示されるので、任意の名称を入力してください。

利用体系 :コースの利用体系を表示します。
修正値をタッチするたびに“回数設定”・“無料設定”が切り替わります。

利用料金 :コースの料金を表示します。
修正値をタッチするたびに 100→200→・・・900→1000 と変化し、1000 の次は 100 に戻ります。

回数制限 :利用体系が“回数設定”の場合に表示します。
設定した利用料金で何回動作可能かを表示します。
修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

 をタッチすると、入力された修正値が現在値に反映されます。

 をタッチすると、<修正コース選択画面>へ戻ります。

※ 修正値入力後に「登録する」ボタンをタッチしないで「戻る」ボタンをタッチした場合は、修正が破棄されます。

初期設定値

コース No		コース 1	コース 2	コース 3	下限	上限
コース 名称	メイン名	敷きふとん／	羽根ふとん／	ダウン	0文字	全角7文字
	サブ名	毛布	掛ふとん	ジャケット	0文字	全角7文字
利用体系		回数設定	回数設定	回数設定	-	-
利用料金		300円	300円	300円	100円	1000円
回数制限		1回	1回	1回	1回	99回

6-1-2 工程設定

- コース運転条件を変更できます。

	現在値	修正値		現在値	修正値
真空工程タイプ	%	%	シール工程時間	1.0 秒	1.0 秒
真空工程時間	45.0 秒	45.0 秒	冷却工程時間	6.0 秒	6.0 秒
真空工程%	60.0 %	60.0 %			
真空安定時間	0.0 秒	0.0 秒			
袋押さえ機構	使用	使用			

<コース工程設定画面>

真空工程タイプ : 真空工程の制御を秒数で行うか%で行うかの選択です。

修正値をタッチすると“秒”⇄“%”が切り替わります。

真空工程時間 : 真空工程タイプが”秒“の場合のみ有効です。

修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

真空工程% : 真空工程タイプが”%“の場合のみ有効です。

修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

真空安定時間 : 真空工程終了後、シール工程に移行するまでの待機時間です。

修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

袋押さえ機構 : 機械内にあるプレス板の動作有無を選択できます。

修正値をタッチすると“未使用”⇄“使用”が切り替わります。

シール工程時間 : チャンバー内のヒーターブロックで袋口を挟み、ヒーター線で熱溶着する時間です。

使用する袋の厚みに合わせて調整してください。

修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

冷却工程時間 : シール工程終了後、熱溶着した袋の口を冷やす時間です。

冷却に要する時間は、シール工程時間の2倍程度で設定してください。

修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の数字を入力してください。

登録する

をタッチすると、入力された修正値が現在値に反映されます。

戻る

をタッチすると、<修正コース選択画面>へ戻ります。

※ 修正値入力後に「登録する」ボタンをタッチしないで「戻る」ボタンをタッチした場合は、修正が破棄されます。

初期設定値

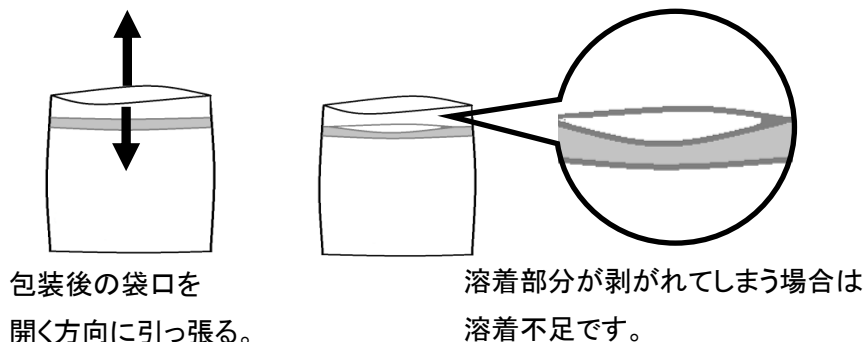
コースNo		コース 1	コース 2	コース 3	下限	上限
真空工程タイプ		%	%	%	秒・%の選択	
真空	秒	45.0	45.0	45.0	5.0	99.9
	%	60.0	60.0	70.0	20.0	75.0
真空安定時間	秒	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9
袋押さえ機構		使用	使用	使用	使用・未使用の選択	
シール	秒	2.7	2.7	2.7	0.0	4.9
冷却	秒	6.0	6.0	6.0	0.0	9.9

補足 シール時間の設定

包装袋の厚み・材質及び本製品の設置環境等により、溶着に必要なシール時間・シール冷却時間が異なります。

使用する設置場所・設置環境で、必ずシールテストを行い適正な設定を行ってください。

正常な溶着状態は、袋口を強く引っ張っても溶着部分は剥がれません。



少しでも剥がれが生じた場合は溶着不足です。

シール時間・シール冷却時間を、現在より長く変更してください。(0.2~0.4 秒の延長から効果が出てきます)

- 下記状況ではシール時間・シール冷却時間を調整する必要があります。

設定目安を基準に調整の上ご使用ください。

- ・本製品を初めて使用する時
- ・袋の種類(材質・厚み)を変更した時
- ・使用する環境温度が低温・高温の場合

※また、下記の場合はシール不良の一因となります。対策を行ってからご使用ください。

- ・袋口の汚れ、セット時のヒーター部の汚れ、挟み込み
- ・ヒーター部の消耗、本製品の故障

- 包装袋の袋口の溶着が弱いと包装後に空気が入り込みますので、包装後はつど溶着状態を確認してください。
- 包装袋の袋口の溶着が強い(加熱しすぎ)と包装後に溶着部分が伸びたり、切れたりする事がありますので、シール時間を適正に設定してください。

※シール時間を過度に増やすと絶縁布・ヒーター線の消耗が早くなります。

6-2 システム設定

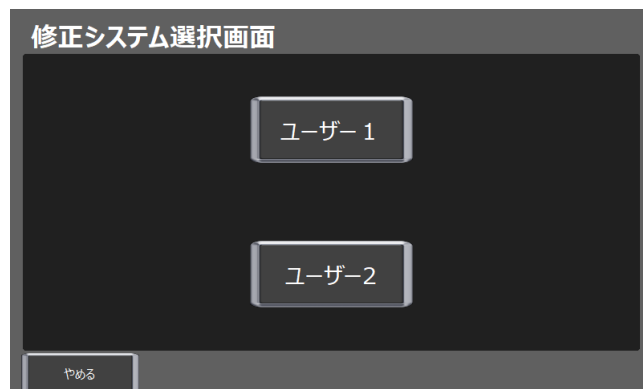
●システム設定ができます。

修正したい内容を選んでください。

ユーザー 1 をタッチすると、画面有効時間やフリッカー色などの変更ができます。

ユーザー 2 をタッチすると、号機 No の変更ができます。

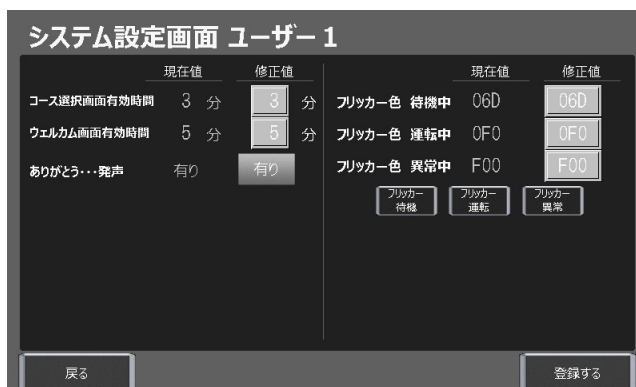
やめる をタッチすると、<ユーザー管理画面>へ戻ります。



<修正システム選択画面>

6-2-1 ユーザー1

●画面有効時間やフリッカー色などの変更ができます。



<システム設定画面 ユーザー1>

コース選択画面有効時間: 料金未払いで設定した時間操作が無い場合、<ウェルカム画面>に戻ります。
修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の値を入力してください。

ウェルカム画面有効時間: 設定した時間操作が無い場合、<スクリーンセーバー画面>を表示します。
修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の値を入力してください。

ありがとう…発声: 運転終了時に“ありがとうございました”と発声します。
修正値をタッチすると“無し”⇔“有り”が切り替わります。

フリッカー色: 機械の状態に応じてフリッカーランプの色が変更できます。
修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の値を入力してください。

フリッカー 待機 **フリッカー 運転** **フリッカー 異常** をタッチすると、現在値に設定した色でフリッカーが点灯します。

登録する をタッチすると、入力された修正値が現在値に反映されます。

戻る

をタッチすると、<修正システム選択画面>へ戻ります。

※ 修正値入力後に「登録する」ボタンをタッチしないで「戻る」ボタンをタッチした場合は、修正が破棄されます。

初期設定値

項目名	初期値	下限	上限
コース選択画面有効時間	3分	0分	30分
ウェルカム画面有効時間	5分	0分	30分
ありがとうございました発声	有り	無し	有り
フリッカー色 待機中	06D	000	FFF
フリッカー色 運転中	0F0	000	FFF
フリッカー色 異常時	F00	000	FFF

フリッカー色について

3桁の値は赤・緑・青の各色の明るさを表しています

“0”が0%(消灯)で“F”が100%(全灯)となり、各色16段階で調整できます。

6-2-2 ユーザー2

●号機設定ができます。

システム設定画面 ユーザー 2

	現在値	修正値
号機No	15	15

戻る 登録する

<システム設定画面 ユーザー2>

号機 No :集中精算機などの外部機器から本機を操作する場合に設定します。
他の接続機器と重ならない号機を設定してください。
修正値をタッチするとテンキーが表示されるので、任意の値を入力してください。

登録する

をタッチすると、入力された修正値が現在値に反映されます。

戻る

をタッチすると、<修正システム選択画面>へ戻ります。

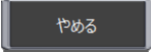
※ 修正値入力後に「登録する」ボタンをタッチしないで「戻る」ボタンをタッチした場合は、修正が破棄されます。

初期設定値

項目名	初期値	下限	上限
号機 No	1号機	1号機	30号機

6-3 稼働情報

- 稼働情報の確認及びに削除ができます
確認・削除したい内容を選んでください。

 をタッチすると、<ユーザー管理画面>へ
戻ります。








<稼働情報画面>


6-3-1 運転回数(累計)

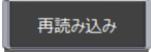
- 「曜日別の各コースの運転回数」/「時間帯別の各コースの運転回数」を表示します。




<運転回数 累計画面>

     をタッチすると、選択したコースの累計運転回数を表示します。

 をタッチすると、選択されているコースの運転回数がリセットされます。

 をタッチすると、累計データを最新の情報に更新します。

 をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。

6-3-2 運転回数(日計)

- 日ごとの「曜日別の各コースの運転回数」／「時間帯別の各コースの運転回数」を表示します。

コース	コース1	コース2	コース3	コース4	全コース
Sun.	0	0	0	0	0
Mon.	0	0	0	0	0
Tue.	0	0	0	0	0
Wed.	0	0	0	0	0
Thu.	0	0	0	0	0
Fri.	0	0	0	0	0
Sat.	0	0	0	0	0

コース	コース1	コース2	コース3	コース4	全コース
0時	0	0	0	0	0
1時	0	0	0	0	0
2時	0	0	0	0	0
3時	0	0	0	0	0
4時	0	0	0	0	0
5時	0	0	0	0	0
6時	0	0	0	0	0
7時	0	0	0	0	0
8時	0	0	0	0	0
9時	0	0	0	0	0
10時	0	0	0	0	0
11時	0	0	0	0	0
12時	0	0	0	0	0
13時	0	0	0	0	0
14時	0	0	0	0	0
15時	0	0	0	0	0
16時	0	0	0	0	0
17時	0	0	0	0	0
18時	0	0	0	0	0
19時	0	0	0	0	0
20時	0	0	0	0	0
21時	0	0	0	0	0
22時	0	0	0	0	0
23時	0	0	0	0	0

<運転回数 日計画面>

コース1 コース2 コース3 コース4 全コース をタッチすると、選択したコースの日計運転回数を表示します。

削除する をタッチすると、選択されているコースの運転回数がリセットされます。

← → をタッチすると、表示日を変更できます。(31日前まで表示できます)

再読み込み をタッチすると、累計データを最新の情報に更新します。

戻る をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。

6-3-3 売上金額(累計)

- 「曜日別の各コースの売り上げ金額」/「時間帯別の各コースの売上金額」を表示します。

100円枚数	500円枚数	現金金額	合計金額
48	2	4600	9100

曜日別データ	コース1	コース2	コース3	コース4	全コース	削除する
Sun.	0	0	0	0	0	
Mon.	300	0	0	0	0	
Tue.	1700	0	0	0	0	
Wed.	0	0	0	0	0	
Thu.	300	0	0	0	0	
Fri.	1500	0	0	0	0	
Sat.	0	0	0	0	0	

時間帯別データ	コース1	コース2	コース3	コース4	全コース	削除する
0時	3800	3200	2100	0	9100	
1時	300	0	0	0	0	
2時	0	0	0	0	0	
3時	0	0	0	0	0	
4時	0	0	0	0	0	
5時	0	0	0	0	0	
6時	0	0	0	0	0	
7時	0	0	0	0	0	
8時	0	0	0	0	0	
9時	0	0	0	0	0	
10時	0	0	0	0	0	
11時	0	0	0	0	0	
12時	0	0	0	0	0	
13時	0	0	0	0	0	
14時	0	0	0	0	0	
15時	0	0	0	0	0	
16時	900	600	0	0	0	
17時	0	0	0	0	0	
18時	0	0	0	0	0	
19時	0	0	0	0	0	
20時	0	0	0	0	0	
21時	0	0	0	0	0	
22時	0	0	0	0	0	
23時	0	0	0	0	0	

<売上金額 累計画面 1>

100円枚数	500円枚数	現金金額	合計金額
48	2	4600	9100

機器金種別データ	コイン機	精算機	アプリ	キャッシュレス	全機器	削除する
不明	8200	0	900	0	9100	
現金	0	0	0	0	0	
カード	0	0	0	0	0	
電子マネー	0	0	0	0	0	
クレジットカード	0	0	0	0	0	
QR	0	0	0	0	0	
IC	0	0	0	0	0	
クーポン	0	0	0	0	0	

<売上金額 累計画面 2>

コース1 コース2 コース3 コース4 **全コース** をタッチすると、選択したコースの累計売上金額を表示します。

コイン機 精算機 アプリ キャッシュレス **全機器** をタッチすると、選択した金種の累計売上金額を表示します。

削除する をタッチすると、選択されているコース・金種の売上金額がリセットされます。

機器金種別 をタッチすると、<売上金額 累計画面 2>に表示が切り替わります。

コース別 をタッチすると、<売上金額 累計画面 1>に表示が切り替わります。

再読み込み をタッチすると、累計データを最新の情報に更新します。

戻る をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。

6-3-4 売上金額(日計)

- 日ごとの「曜日別の各コースの売り上げ金額」/「時間帯別の各コースの売上金額」を表示します。

売上金額 日計画面
更新日時 0000 / 00 / 00 00 : 00 : 00
登録日時 0000 / 00 / 00 00 : 00 : 00

100円枚数 500円枚数 現金金額 合計金額
0 0 0 0

曜日別データ
コース1 0 0 0 0 0 0 0
Sun. Mon. Tue. Wed. Thu. Fri. Sat.

時間帯別データ
コース1 0 0 0 0 0 0 0
0時 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時
8時 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時
16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時

戻る 1 / 32 機器金種別

<売上金額 日計画面 1>

売上金額 日計画面
更新日時 1234 / 12 / 12 12 : 12 : 12
登録日時 1234 / 12 / 12 12 : 12 : 12

100円枚数 500円枚数 現金金額 合計金額
12345 12345 12345678 12345678

機器金種別データ
コイン機 精算機 アプリ キャッシュレス 全機器
12345678 12345678 12345678 12345678 12345678
不調 現金 アプリ eマネー クレカ QR IC クーポン
12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678
赤心小 キラア Pay その他 予備 予備 予備 予備
12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678 12345678

戻る 12 / 12 コース別

<売上金額 日計画面 2>

コース1 コース2 コース3 コース4 全コース をタッチすると、選択したコースの日計売上金額を表示します。

コイン機 精算機 アプリ キャッシュレス 全機器 をタッチすると、選択した金種の日計売上金額を表示します。

削除する をタッチすると、選択されているコース・金種の運転回数がリセットされます。

機器金種別 をタッチすると、<売上金額 日計画面 2>に表示が切り替わります。

コース別 をタッチすると、<売上金額 日計画面 1>に表示が切り替わります。

◀ ▶ をタッチすると、表示日を変更できます。(31日前まで表示できます)

再読み込み をタッチすると、累計データを最新の情報に更新します。

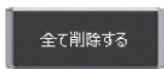
戻る をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。



6-3-5 決済履歴


- 最大512件分の決済履歴を表示します。

金種	機器種類	金額
フリペ	コイン	300
-	-	0
-	-	0
-	-	0
-	-	0
-	-	0
-	-	0
-	-	0

<決済履歴画面>

 をタッチすると、決済履歴データを全削除します。

  で決済履歴を確認できます。
履歴は、最大 512 件前まで表示可能です。

 をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。

6-3-6 回収履歴

●最後にお金の回収した時からの売上情報「曜日別の各コースの売上金額」/「時間帯別の各コースの売上金額」を表示します。

<回収金額画面 1>

<回収金額画面 2>

コース1 **コース2** **コース3** **コース4** **全コース** をタッチすると、選択したコースの回収金額を表示します。

コイン機 **精算機** **アプリ** **キャッシュレス** **全機器** をタッチすると、選択した金種の回収金額を表示します。

機器金種別 をタッチすると、<回収金額画面 2>に表示が切り替わります。

コース別 をタッチすると、<回収金額画面 1>に表示が切り替わります。

◀ **▶** をタッチすると、表示日を変更できます。(31回前まで表示できます)



戻る をタッチすると、<稼働情報画面>へ戻ります。

6-4 エラー履歴

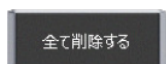
- エラー履歴の確認及びに削除ができます。




<エラー履歴画面>

  でエラー履歴を確認できます。

履歴は、最大 512 件前まで表示可能です。

 をタッチすると、エラー履歴を全削除します。

 をタッチすると、<ユーザー管理画面>へ戻ります。

6-5 時刻設定

●マイコンで管理されている時刻の変更ができます。

時計を正確に設定しないと、履歴取得が正常に取得できません。

The image shows a '時刻設定画面' (Time Setting Screen) with a dark background. It is divided into two main sections: '現在値' (Current Value) on the left and '修正値' (Correction Value) on the right. The '現在値' section displays '2024年 3月 29日 (金)' and '9時 26分 56秒'. Below it is a '再読み込み' (Refresh) button. The '修正値' section displays '2024年 3月 29日' and '9時 26分'. At the bottom of the screen are three buttons: '戻る' (Back) on the left, '登録する' (Register) on the right, and a smaller '再読み込み' (Refresh) button in the center.

<時刻設定画面>

再読み込み

をタッチすると、タッチした時点の日時に更新されます。

登録する

をタッチすると、入力された修正値が現在値に反映されます。

戻る

をタッチすると、<ユーザー管理画面>へ戻ります。




※ 修正値入力後に「登録する」ボタンをタッチしないで「戻る」ボタンをタッチした場合は、修正が破棄されます。

7. エラーの内容と解除方法

※ 運転中「トラブル」が発生した場合、機械が停止して発信音が鳴ります。

表示	エラー名	原因	確認項目と処置(オーナー)	確認項目と処置(販売店)
E71	ウォッチドッグ タイマ異常	CPU の異常	電源を入れ直してください。	CPU 基板の交換が必要です。
E87	バッテリー 不足異常	電源起動時に、CPU の時刻が初期化されました (2020 年を下回った)	時刻設定してください。 (電源を再投入時に同じエラーが再発生します)	CPU 基板のボタン電池 (CR2023) を交換してから、エラー解除し時刻設定してください。
E90	ポンプサーマル 異常	真空ポンプに通常よりも大きな電流が流れたので、ポンプのマグネットがトリップしました	リアアッパーパネルを開けて、サーマルリセットした後でオイル交換をしてください。	逆相の可能性があります。 ポンプの回転方向を確認してください。
E91	プレス板 上昇確認異常	待機中に上昇位置にいない 運転中に上昇確認が出来なかった	内蔵のエアークOMPRESSORが停止するまでお待ちください	シリンダーのセンサー位置確認 背面のレギュレーター圧確認
E92	真空異常	蓋密着確認完了後、一定時間経過しても、設定された圧力まで到達しなかった。	オイルの状態を確認してください。 引き出しのパッキンの状態を確認してください。	引き出しのパッキンを交換してください。
E93	ヒーターブロック 上昇確認異常	待機中に上昇位置にいない 運転中に上昇確認が出来なかった	内蔵のエアークOMPRESSORが停止するまでお待ちください	シリンダーのセンサー位置確認 背面のレギュレーター圧確認
E95	引き出し 吸い付き異常	真空引き開始時に、引き出しは閉まっているが一定時間、引き出し密着圧まで圧が下がらない	オイルの状態を確認してください。 引き出しのパッキンの状態を確認してください。	逆相の可能性があります。 ポンプの回転方向を確認してください。 機械内部の弁が動作していない可能性があります。
E96	真空圧センサー 異常	真空圧の計測が出来ない	電源を入れ直してください。	真空圧力センサーの交換が必要です。
E97	緊急停止スイッチ 異常	緊急停止ボタンの不良検出	スイッチが押されっぱなしになっていないか確認してください。	緊急停止スイッチを交換してください

8. 点検・整備

 注意	<p>◆ 定期的に点検をしてください。</p> <p>シール不良、真空不良、異常振動、異音などの異常が発生していないか確認してください。</p> <p>放置すると火災や故障の危険性があります。</p>	 点検実施
	<p>◆ 点検や整備は電源を“OFF”にしてから行ってください。</p> <p>感電、やけど、けがのおそれがあります。</p>	 電源を OFF

安心してご使用いただくため、つぎの点検を行ってください。

8-1 日常点検

保守・点検項目

No.	点検項目	点検内容	期間
1	機械本体	・機械本体の汚れの清掃	1日/1回
2	ドロアユニット	・引き出し内に釘や硬貨など異物がないことを確認 ・パッキンに、汚れやへこみなどがいないか。 ・ヒーター部に汚れ、付着物、絶縁布の焦げや破れがないか。	1日/1回
3	コイン回収	コインケースを開け、コインの回収を実施	1日/1回
4	オイルの点検	オイル状態が白濁、変色、不透明になっていないか。 オイルの量はオイル確認窓の半分よりやや上が適量です。	1日/1回

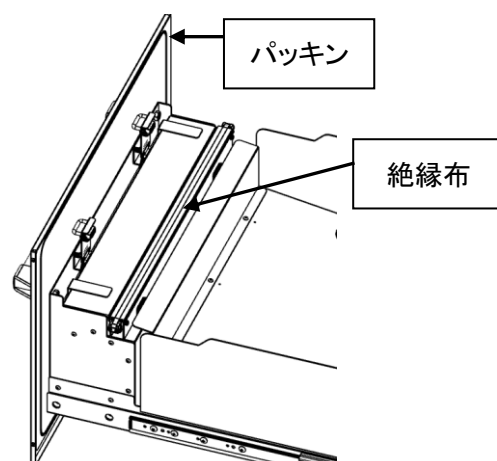
8-1-1 機械本体の点検

- ・機械本体の各パネル、操作パネル、引き出しなどを乾いた柔らかい布で清掃してください。
- 汚れが落ちにくいときは、中性洗剤を布に浸してから清掃してください。

※ ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用すると機械の損傷のおそれがあります。

8-1-2 ドロアユニットの点検

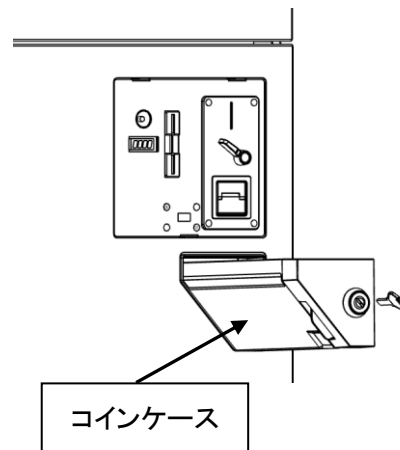
- ・引き出し内に釘や硬貨など異物がないか確認してください。
- ・パッキンに汚れや、へこみなどがいないか確認してください。
パッキンに異常がある場合は交換が必要です。
お買い上げの販売店、または当社サービス店までお問い合わせください。
- ・ヒーター部に汚れ、付着物、絶縁布の焦げや破れがないか確認してください。
絶縁布が劣化している場合は交換してください。



8-1-3 コイン回収

- 1 コインケースキーでコインケースのカギを開きます。
- 2 コインケースを手前に引き出し、コインケース内のコインを回収してください。

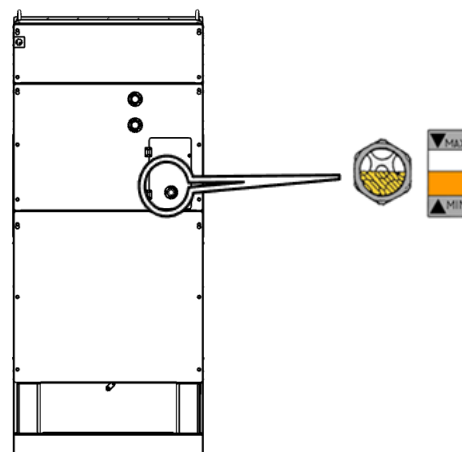
※コインの集金については、使用量により異なります。
使用量、貯まり具合に合わせて定期的な集金を行なってください。



8-1-4 オイルの点検

オイルは各部の潤滑、気密性の確保、ポンプ冷却効果など、重要な役割を担っています。
オイル点検を行わないで使用し続けると、オイルの酸化劣化、スラッジ化をまねき、ポンプの能力低下やオイル漏れ、焼き付きなどのトラブルが発生します。
真空ポンプの不調による修理、交換は費用が発生します。
※初回の排油に含まれる微量の黒い金属粉、および変色は、ポンプ品質には影響ありません。

- ・オイル量がMAXとMINの間にあることを確認してください。
- ・オイルレベルが低かったり、汚れたりしている場合は、ただちにオイルの補充または交換をしてください。



<p>新油の状態</p>	<p>良好ですが変色があり酸化し始めています。この時点でのオイル交換をおすすめします。常にここまでの状態であればOKです。</p>	<p>茶色く変色し透明感もありません。各部摩擦が発生しています。早急なオイル交換が必要です。※オーバーホール時期に近い状態です。</p>	<p>スラッジ化したオイルが付着し、オイルレベルが確認できません。早急なオーバーホールが必要です。ポンプリセット作動エラー・ポンプロックが発生してもおかしくない状態です。</p>	<p>水分を吸収し、オイルが白濁（乳化）しています。オイル交換やフラッシングが必要です。（ポンプ運転中はオイル攪拌により、白く見えますが、停止後、しばらくして泡が消えれば正常です）</p>

8-2 定期点検

保守・点検項目

No.	点検項目	点検内容	期間
1	タッチパネル	・タッチパネルが正しく動作するか確認	1 週間/1 回
2	コインセレクタ動作	・正常に動作しているか確認 ・コインセレクタ内にコインが詰っていないか確認	1 週間/1 回
3	カードリーダー(オプション)	・正常に動作しているか確認 ・クリーナー(別売)にて清掃	1 週間/1 回
4	真空動作の確認	・真空状態・シール状況の確認	1 週間/1 回
5	エアーコンプレッサーの水抜き	・エアーコンプレッサーの水抜き	1 週間/1 回
6	オイルの交換	1年、もしくはポンプ稼働時間が 4000 時間を超えた時点でオイル交換をしてください。	1 年/1 回
7	オイルフィルターの交換	ポンプ稼働時間が 4000 時間を超えた時点、もしくは下記の症状が出た場合は、オイルフィルターを交換してください。 ・オイル交換をしても真空度が上がらない場合。(真空時間が長くなった。) ・真空ポンプの温度が異常に高い場合。(ポンプ内部の温度は上昇しているが、オイルフィルター部は常温である。)	1 年/1 回
8	設置状態	・本体にガタつきがないか確認 ・本体内部から異常音がないか確認 ・アンカーボルトの緩みがないか確認	1 年/1 回

8-2-1 タッチパネルの点検

- ・タッチパネルが正しく反応するか確認してください。

8-2-2 コインセレクタの動作/点検

- ・実際にコインを投入して正常に動作するか確認してください。
反応が悪い場合は掃除が必要です。
取り付けねじ 2 ヶ所を外し、コインユニットを取り外してから、
コインセレクタの硬貨が通過するレールのほこりを取り除いてください。

8-2-3 カードリーダー(オプション)の動作/点検

- ・プリペイドカードを挿入して正常に動作するか確認してください。
反応が悪い場合はクリーナー(別売)にてカードリーダーを清掃してください。

8-2-4 真空包装動作の確認

・テストパックを行い、真空状態・シール状態を確認してください。

真空が弱い・シールが弱い場合は各コースの真空度合いや設定秒数を増やしてください。

シールがされない場合には新しいヒーター線・絶縁布と交換してください。

ヒーター面にシワなどがありますと完全なシールが出来ません。

ご使用中に絶縁布に破損などが生じた場合には、新しい絶縁布に張り替えてください。

破れや剥がれたままで使用しますと包装袋の過剰過熱となり、袋の破れの原因となります。

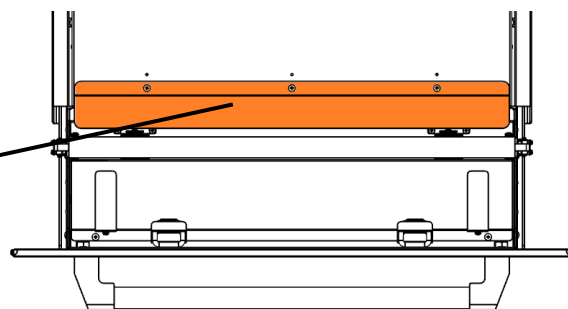
	警告	ヒーター線・絶縁布を交換する場合は、電源を“OFF”にしてから作業してください。 感電のおそれがあります。
	注意	ヒーター線で手を切らないよう、十分注意して作業してください。 手にけがをするおそれがあります。
	注意	使用した直後の交換はおやめください。 ヒーターブロックが高温になり、やけどするおそれがあります。

●引き出し側 ヒーター線と絶縁布の交換方法

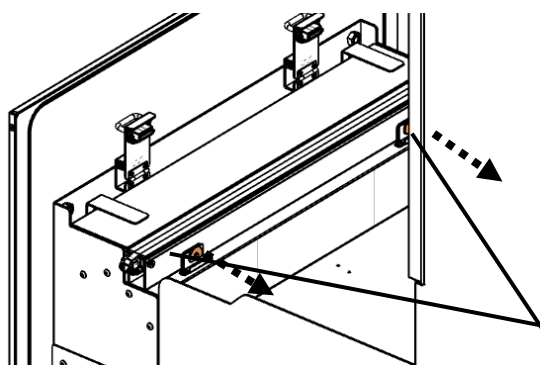
1 電源を“OFF”にしてください。

2 引き出しを開けて(+)ネジ3本をはずし、
リミットウォールを取りはずしてください。

リミットウォール



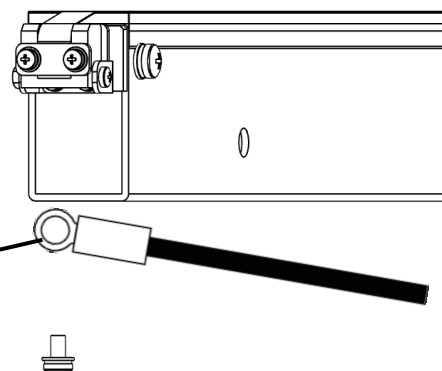
3 引き出し内をのぞき込み、ヒーターブロックを固定しているヒーターピンユニット 2 本を外します。



ヒーターピンユニット

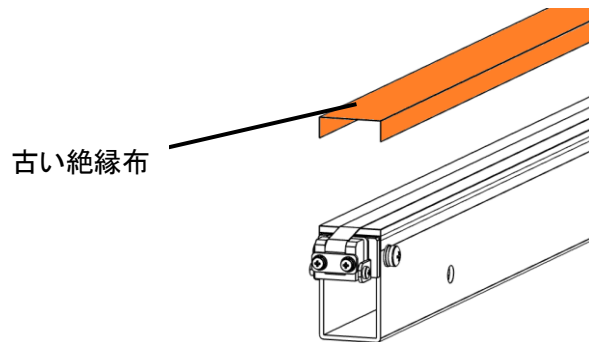
4 ヒーターブロックを上引き抜き、両端の
ヒーターコードをはずします。

ヒーターコード

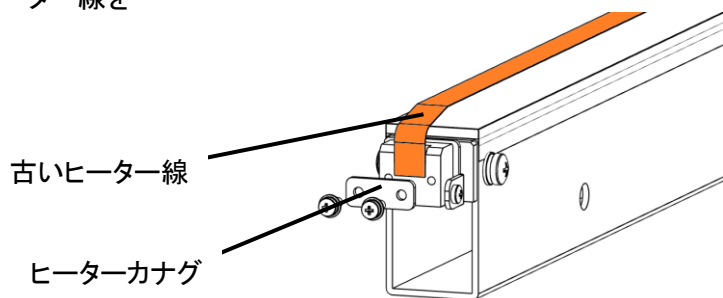


5 絶縁布を丁寧にはがします。

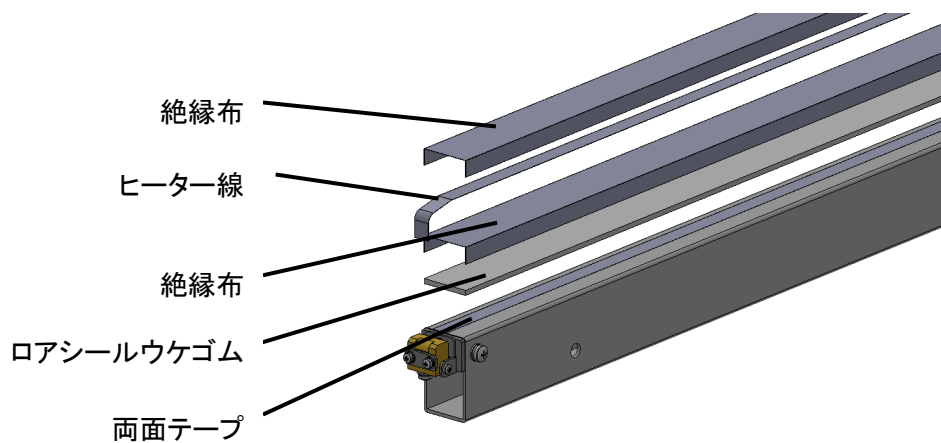
絶縁布だけを交換する場合は、
6・7・8 をとばして
ください。



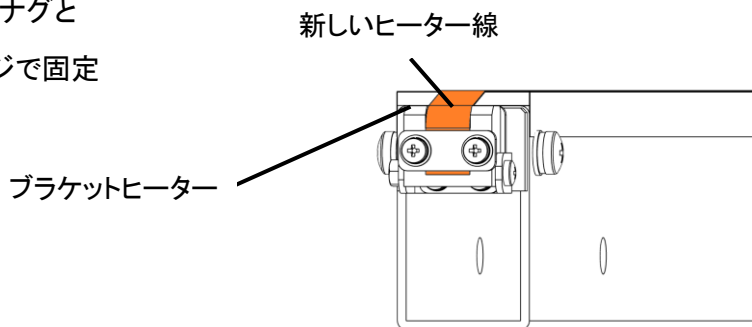
6 左右のヒーターカナグのネジを緩め、ヒーター線を
取り外します。



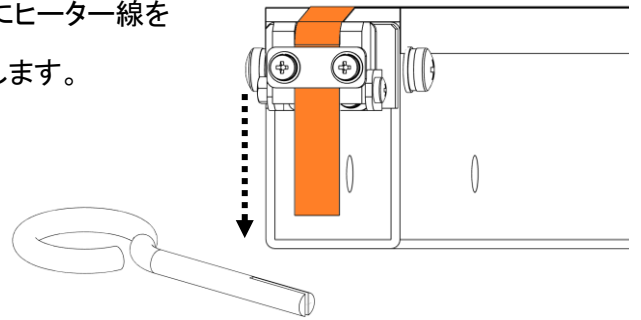
※ヒーター線の下に絶縁布とロアシルウケゴムがあります。
絶縁布・ロアシルウケゴムが劣化していたら交換してください。
絶縁布はロアシルウケゴムを覆い隠すようにヒーター両端まで隙間なく貼ってください。



7 新しいヒーター線の片側をヒーターカナグと
ブラケットヒーターの間にはさんでネジで固定
します。



- 8 反対側は付属のテンションツールで矢印の方向にヒーター線を張りぎみに引きながら、**7** と同じ要領で固定します。

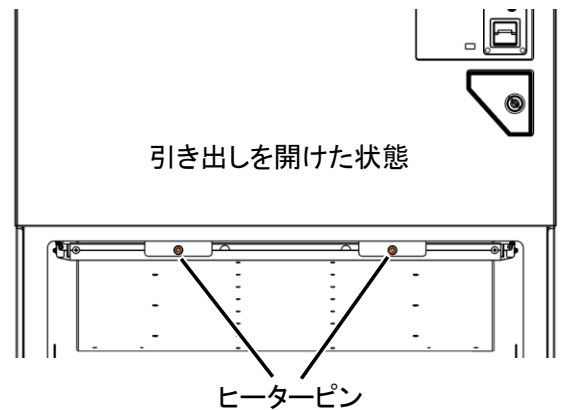
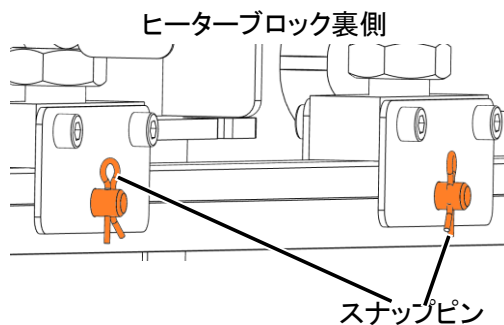


- 9 絶縁布をヒーターブロックにシワのないように注意して貼り付けます。

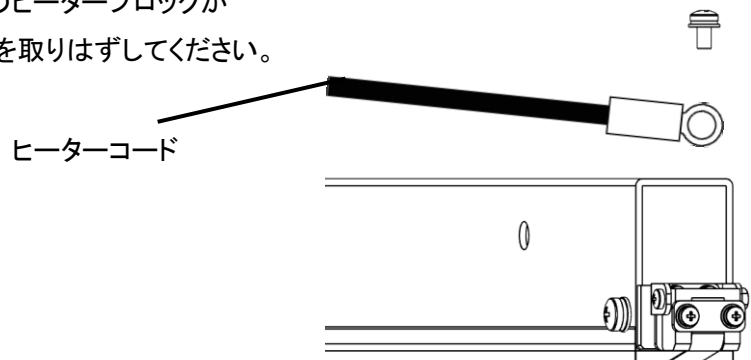
- 10 ヒーター線・絶縁布の交換が終わりましたら逆の手順で取り付けてください。

●本体側 ヒーター線と絶縁布の交換方法

- 1 上側のヒーターブロックは2本のヒーターピンで固定されています。
ヒーターピンは裏側のスナップピンで固定されているのでスナップピンを取りはずしてから、ヒーターピンを手前側に引き抜いてください。



- 2 ヒーターピンを2本とも抜くと、上側のヒーターブロックがはずれるので両端のヒーターコードを取りはずしてください。



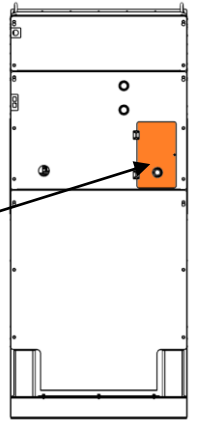
- 3 ヒーターブロックの構造は、引き出し側と同様なので前ページ **5** から **8** を参照して交換してください。

- 4 ヒーター線・絶縁布の交換が終わりましたら逆の手順で取り付けてください。

8-2-5 エアコンプレッサーの水抜き

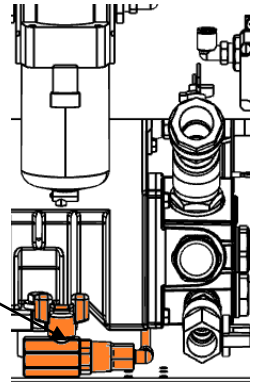
- 1 リアミドルパネルの(+)ネジ 1 本をはずし、
オイルエクステンジカバーを開けてください。

オイルエクステンジカバー






- 2 真空ポンプの手前にあるドレンバルブを、パネルの外に引き出して
バルブを開けエアコンプレッサーの水抜きを行ってください。

ドレンバルブ

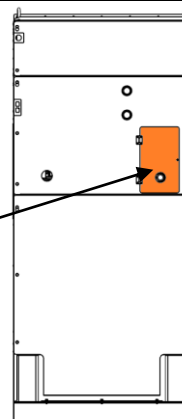


8-2-6 オイルの交換方法

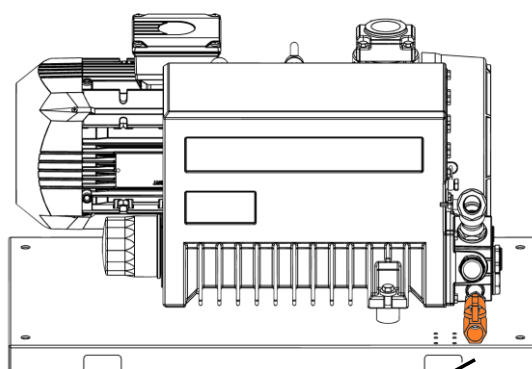
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ポンプやオイルが高温になり、やけどするおそれがあります 長時間連続して使用した直後のオイル交換はおこなわないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ◆ オイル交換は電源を“OFF”にしてから行ってください。 交換中に真空ポンプが動作するとオイルがふきだします。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ◆ すべてって転倒するおそれがあります。 床等にこぼれたオイルは拭き取ってください。

- 1 リアミドルパネルの(+)ネジ 1 本をはずし、
オイルエクステンジカバーを開けてください。

オイルエクステンジカバー

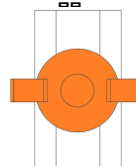


- 2 廃油受けやビニール袋などを用意した後、オイル排出バルブを開き、オイルを完全に排出してください。



オイル排出バルブ

オイル排出バルブ

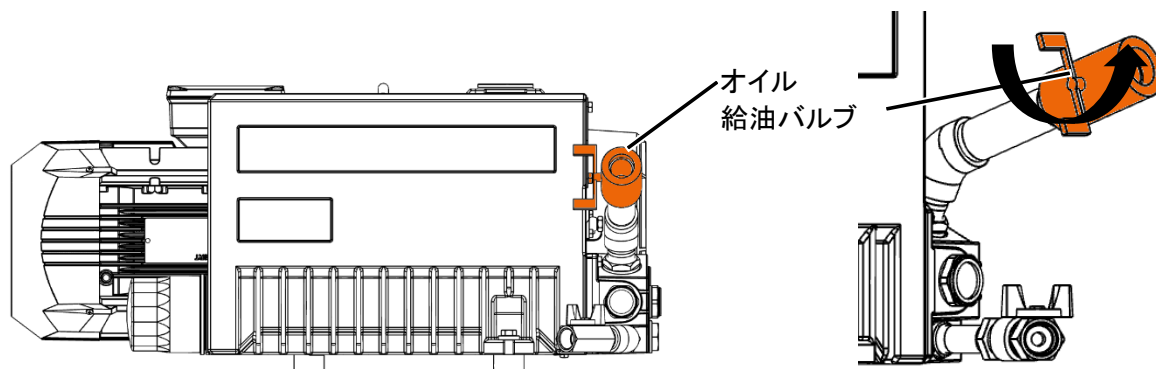


オイル排出バルブ



廃油をこぼさないように廃油受けや
ビニール袋等を用意してください。

- 3 排出が終わりましたらオイル排出バルブを閉じ、オイル給油バルブを開きます。



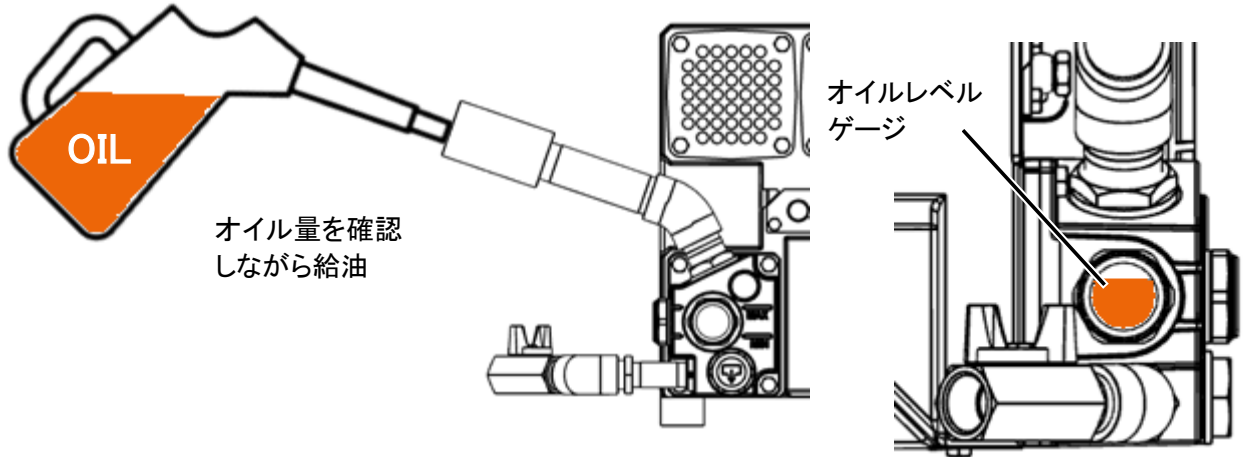
オイル
給油バルブ

4

新しいオイルを、オイルレベルゲージの MAX と MIN の中間になるように給油してください。

※給油時は、オイルレベルゲージのオイル量を確認しながら、十分注意の上、ゆっくり給油してください。

オイル量は、多くても少なくともポンプ破損の原因となります。





5

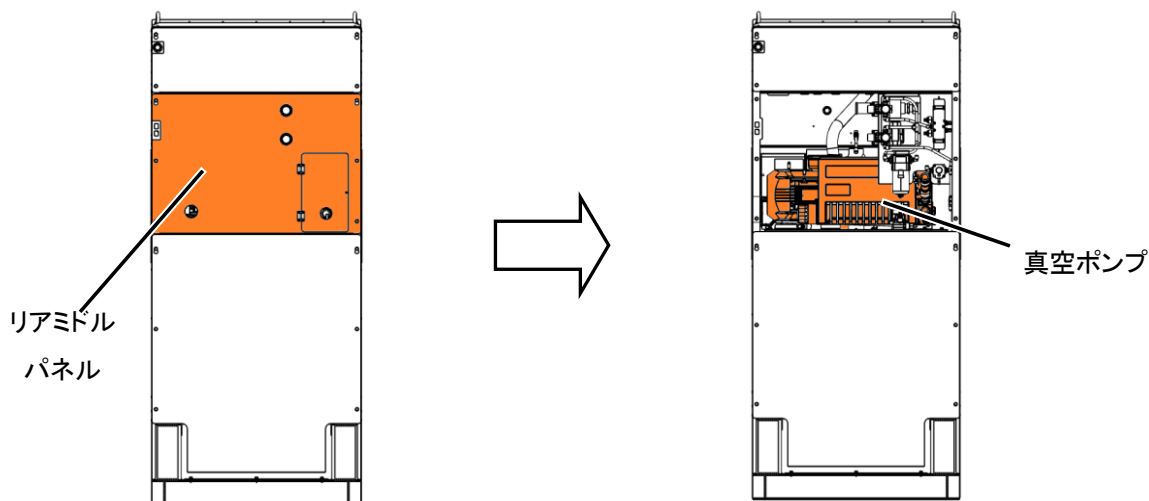
オイル給油バルブを確実に締め、本製品本体を元の状態に戻してください。

※オイル量を再度確認してください。

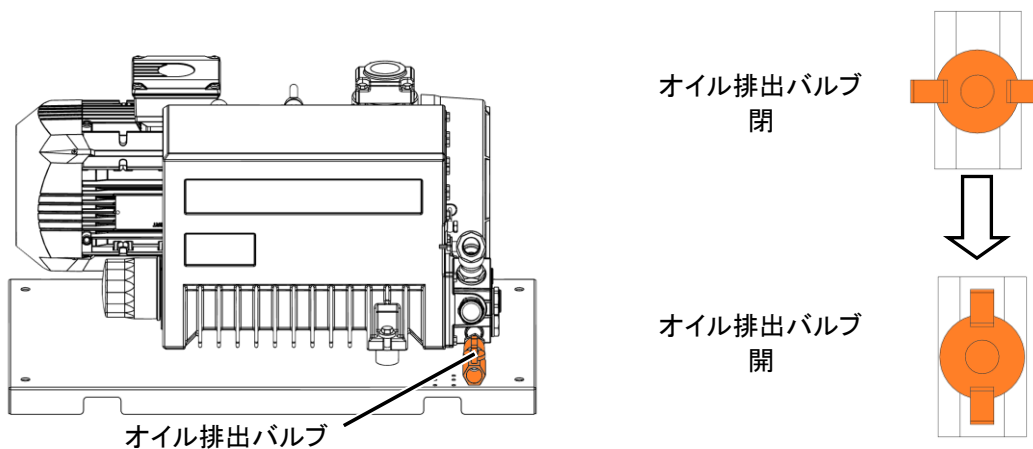
8-2-7 オイルフィルター交換方法(別売品)

 警告	オイルフィルターを交換する場合は、電源を“OFF”にしてから作業してください。 感電、火災のおそれがあります。
 注意	長時間連続して使用した直後の交換はおこなわないでください。 真空ポンプやオイルが高温になり、やけどするおそれがあります。

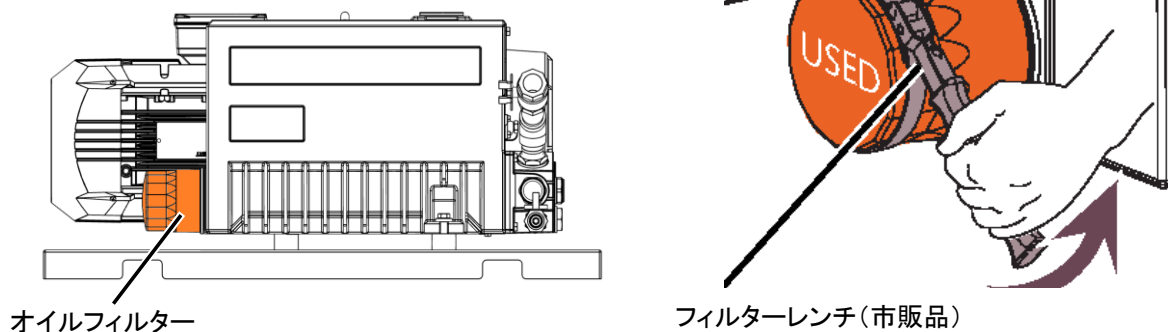
- 1 電源を“OFF”にしてからリアミドルパネルを外し、真空ポンプが見える状態にしてください。



- 2 廃油受けやビニール袋などを用意した後、オイル排出バルブを開き、オイルを完全に排出してください。

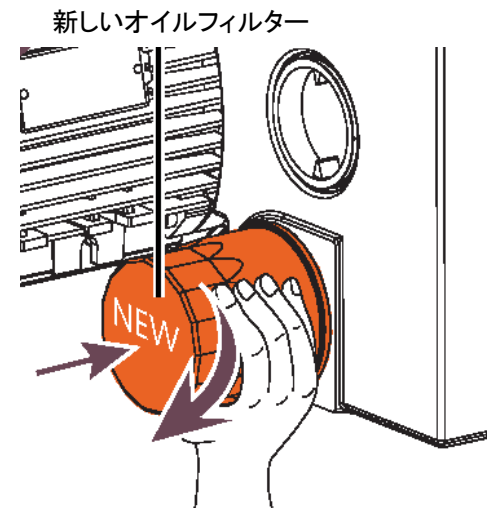


- 3 排出が終わりましたら、バルブを閉じ、真空ポンプからオイルフィルターを取り外します。
 フィルターレンチ等でオイルフィルターを反時計方向へ回してください。



4

オイルフィルターのパッキンにオイルを塗ってから、ポンプへ取り付けます(手できつく締め込んで下さい)。



5

オイル交換方法を参照し、新しいオイルを注油してください。

使用上のご注意

- ・排出されたオイル、取り外したフィルターは産業廃棄物です。
廃棄は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託してください。
- ・オイルフィルターの交換は、オイル交換時に合わせて行ってください。

8-2-8 設置状態の点検

- ・本体にガタつきがないか確認してください。
- ・本体内部から異常音がないか確認してください。
- ・アンカーボルトの緩みがないか確認してください。

9. 保証

- ◆ ご不明な点や修理に関するご相談
 - ・修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買上げの販売店または当社サービス店までお問い合わせください。

- ◆ 保証書（別添）
 - ・保証書は別途添付しております。
 - ・保証書は必ず「お買上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取って頂き内容を良くお読みになった後、大切に保管してください。
 - ・本製品の保証期間はお買上げ頂いた日から「1年」です。その他、詳しくは保証書をご覧ください。
 - ・保証書は日本国内でのみ有効です。

- ◆ 補修用性能部品の保有期間
 - ・本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後「7年」です。
 - ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- ◆ 修理を依頼されるときは
 - ・異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を“OFF”にしてから、お買上げの販売店または当社サービス店までご連絡ください。

- ◆ 保証期間中は
 - ・保証書の規定に従って、お買上げの販売店にて修理対応致します。
 - なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

- ◆ 保証期間が過ぎている場合は
 - ・保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。
 - 修理によって製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

《免責事項について》

- ・地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の中断による損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・海外で使用した場合当社は一切の責任を負いません。

《お願い》

- ・機械を安全に操作し良好な状態に保つため、適切に使用し、適時清掃、点検を行ってください。
- 付きましては、サービスマンの定期保守点検サービス(有償)をご利用くださるようお勧めします。

10. アフターサービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、使用をやめ電源を“OFF”にしてお買上げの販売店または当社サービス店までご相談ください。

なお、その際に真空包装機の型式名、製造No.、およびお買上げ時期をお知らせください。

販売店名：

TEL：() — 購入年月日： 年 月 日

本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社 TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。

著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部およびすべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

株式会社 TOSEI

東京支社	〒141-0022	東京都品川区東五反田 1-24-2	☎:(03)6422-7290(代)
東北支店	〒984-0075	宮城県仙台市若林区清水小路 6-1	☎:(022)778-5106(代)
中部支店	〒465-0032	愛知県名古屋市名東区藤が丘 141	☎:(052)772-3988(代)
関西支店	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町 30-28	☎:(06)6338-9601(代)
九州支店	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-3	☎:(092)482-6613(代)
静岡事業所	〒410-2325	静岡県伊豆の国市中島 244	☎:0120-557-338
広島営業所・鹿児島営業所			